令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市前沢地区センター、同白鳥分館（白鳥地区集落センター）、同上野原分館、同目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	施 設 所 在 地	前沢地域
指定管理者名	前沢地区連合振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	昭和56年12月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	講習室、集会室、音楽室、調理実習室、軽運動場、（白鳥）和室、ホール、調理室、（上野原）和室、ホール、調理室、（目呂木）和室１、和室２、調理室、（目呂木勤労者体育館）体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市前沢地区センター　ほか	24,956	24,000	23,837	95.5	99.3	3
	（計）	24,956	24,000	23,837	95.5	99.3	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年　高齢化に伴う定期利用団体の解散、活動回数の減によって利用者が減少している。また、１回当たりの利用者数が減っていることが、利用者数の増減に影響した。						
	対計画　同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）		R7収支計画				R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	13,236,000	0	13,236,000	指定管理料	13,236,000	0	13,236,000
		利用料金	950,000	0	950,000	利用料金	961,500	0	961,500
		自主事業	0	50,000	50,000	自主事業	0	46,350	46,350
		雑収入	554,000	0	554,000	雑収入	599,125	0	599,125
		計	14,740,000	50,000	14,790,000	計	14,796,625	46,350	14,842,975
	支出	人件費	6,554,000	0	6,554,000	人件費	6,441,637	0	6,441,637
		需用費	2,525,000	50,000	2,575,000	需用費	2,340,591	46,350	2,386,941
		役務費	533,000	0	533,000	役務費	499,784	0	499,784
		委託料	3,686,000	0	3,686,000	委託料	3,672,675	0	3,672,675
		使用料・賃借料	633,000	0	633,000	使用料・賃借料	592,247	0	592,247
		租税公課	669,000	0	669,000	租税公課	666,300	0	666,300
		その他諸費	140,000	0	140,000	その他諸費	139,800	0	139,800
		計	14,740,000	50,000	14,790,000	計	14,353,034	46,350	14,399,384
	損益		0	0	0	損益	443,591	0	443,591

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	2,397,650	1,436,150	961,500		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		44.5　%	44.9　%	0.4　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		551.5　円	555.3　円	3.8　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	443,591	443,591		100.4%	97.4%	－

収支計画からの増減理由	計画よりも光熱水費の支出を抑えることができた。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。		○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	職員の対応や施設への要望、施設利用状況、開催イベントへの参加状況や開催要望に関するアンケートを実施した。施設（前沢地区センター、白鳥・上野原・目呂木分館、目呂木勤労者体育館）ごとに回答ボックスを設置し、利用者に記入のうえ投函してもらった。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	利用者の満足度は、概ね満足であったが、一部不満があったところについて、職員周知のうえ改善を図る対応を行った。イベントへの参加については、女性は積極的であるが、男性が尻込みしている状況に進捗がなく、今後興味などの調査を実施し改善に努める。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１ 施設の利用状況	3	3
	２ 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３ 事業の実施状況	3	
	４ 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５ 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市前沢地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			13,236,000		13,236,000
	利用料金			961,500		961,500
	指定管理者自主事業収入			0	46,350	46,350
	繰入金・雑収入			599,125		599,125
	合計			14,796,625	46,350	14,842,975
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			6,441,637	0	6,441,637
		給与		6,441,637	0	6,441,637
			給料手当	5,700,000		5,700,000
			社会保険料等	721,152		721,152
			厚生費	20,485		20,485
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			7,911,397	46,350	7,957,747
		需用費		2,340,591	46,350	2,386,941
			消耗品費	526,435		526,435
			燃料費	392,250		392,250
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	1,161,206	46,350	1,207,556
			修繕費	260,700		260,700
						0
						0
		役務費		499,784	0	499,784
			通信運搬費	151,334		151,334
			手数料	214,500		214,500
			保険料	133,950		133,950
						0
						0
		委託料		3,672,675	0	3,672,675
			施設管理業務委託料	2,031,775		2,031,775
			施設管理業務委託料(分館・体育館)	420,000		420,000
			施設警備業務委託料	283,800		283,800
			日常清掃業務委託料	423,400		423,400
			ワックス清掃業務委託料	295,900		295,900
			消防用設備点検業務委託料	217,800		217,800
						0
		使用料及び賃借料		592,247	0	592,247
			複写機使用料	192,503		192,503
			印刷機賃借料	120,120		120,120
			NHK放送受信料・有線放送使用料	106,656		106,656
			清掃用具借上料	120,648		120,648
			ゴミ集積所等使用料	52,320		52,320
		租税公課		666,300	0	666,300
			自動車税・重量税	14,200		14,200
			消費税	649,900		649,900
			印紙税	2,200		2,200
		その他諸費		139,800	0	139,800
			振興会長報酬	120,000		120,000
			施設用備品	19,800		19,800
						0
						0
						0
						0
	合計			14,353,034	46,350	14,399,384

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市前沢地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	前沢地区連合振興会		
代　表　者　氏　名	会長　原田　福一		
法人(団体)所在地	奥州市前沢字七日町裏 131 番地 1		
電　話　番　号	0197-56-6776	Ｅ－ｍａｉｌ	maetikusen566776@yahoo.co.jp
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0197-34-0775	担 当 者 名	事務長 [redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	前沢地区センター等の業務の統括 施設の管理運営統括	月曜日～金曜日 ８：30～15：30
事務長 （常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 職員の労務管理全般 会計・税務処理事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 ８：30～17：15
地域活動員 （兼務） （常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 ８：30～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 ８：30～15：15 (10：30～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 ８：30～15：15 (10：30～17：15)
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 ８：30～15：15 (10：30～17：15)
管理人 （業務委託）	[redacted] （交代制）	夜間及び土日祝日における施設管理 （但し 12/29 から１/３までは除く）	夜間 17：15～21：15 土日祝日 ８：30～17：15
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	白鳥分館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助	終日
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	上野原分館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助（下期）	終日
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	目呂木分館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助	終日
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	目呂木体育館の施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理補助	終日

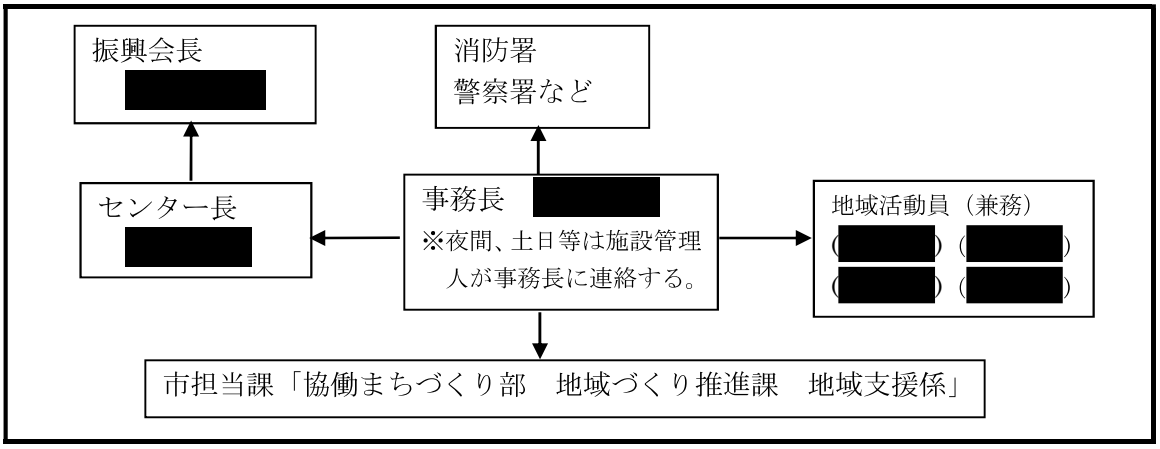
(2)　職員の勤務シフト図

区分＼時間	8：30				17：15			21：15
平日	←→					←→		
勤務者	センター長（8：30～15：30） 事 務 長　（8：30～17：15） 地域活動員・兼務　（8：30～17：15） 地域活動員・兼務　（8：30～15：15） 地域活動員・兼務　（8：30～15：15） 地域活動員・兼務　（8：30～15：15）					管理人　（17：15～21：15）		
土日祝日	←→					←→		
勤務者	管理人　（8：30～17：15）					管理人　（17：15～21：15）		
終　日	←→					←→		
勤務者	鍵管理人							

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]
普通救命講習Ⅰ	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和７年７月８日	午前、前沢地区センター本館の調理室から火災が発生したとの想定で、午後は、目呂木勤労者体育館の器具庫から火災発生したとの想定によりどちらの施設も 119 番通報・初期消火・避難誘導を実施した。岩手信号防災担当者の指導を受け、水消火器を使用して操作や煙体験を実施した。 なお、目呂木勤労者体育館の煙探知機の経年劣化に伴う、感知不良を指摘され、市と連絡を取りながら見積徴収し、修繕する方向で調整を図った。他施設の危機に関しては指摘等無く点検を終えた。
令和８年２月 12 日	午前、前沢地区センター本館の集会室から火災が発生したとの想定で、午後は、目呂木勤労者体育館の男子更衣室から火災発生したとの想定により初期消火・避難誘導を実施した。岩手信号防災担当者の指導を受け、水消火器を使用して操作や煙体験を実施した。 なお、目呂木勤労者体育館の煙感知器交換作業後初回の点検となったが、機器等異常なくまた、他施設の機器類の点検においても異常無く点検を終えた。
令和７年８月 24 日	普通救命講習Ｉの定期更新（３年）として、職員４名が受講した。 翌年度は、定期更新対象者３名の受講を計画している。
令和８年３月３日	甲種防火管理者の定期更新（５年）として、職員１名が再講習を受講した。

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であり、かつ住民の交流の場でることを念頭におき、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

(1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
(2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
(3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
(4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。
(5) 救命サポーターステーションとして奥州金ケ崎行政事務組合消防本部より認定を受けていることから、今期は、取得から３年を経過する職員４名が定期更新として受講した。次年度は、３名が３年を経過する予定から定期更新を計画している。
(6) 防火管理者登録している職員について、収容人数 300 人以上の施設となるため、定期的（５年）な管理者講習を受講する義務があることから、甲種防火管理者再講習を受講した。
(7) 消費税申告事務については、今年度から委託を行わず自前で申告処理を行った。

【施設管理に係る主な実績】

(1) 施設の設備点検　定期点検は仕様書基準により、緊急時等は即時対応した。
(2) 施設の清掃　日常清掃は原則として毎日行い、ワックス清掃については、本館及び３分館と勤労者体育館を含む全施設を委託業務として仕様書基準により実施した。敷地内駐車場周辺の除草作業は、年８回実施し、生垣剪定１回を実施した。
(3) 施設の利用促進　センターだより、ホームページの定期更新。
(4) 本館玄関ホールの自動消火感知器１個の交換を行った。
(5) 目呂木分館和室の窓枠付近のシロアリ被害により、施設の一部修繕と防蟻処理を市の予算により委託業務を実施した。
(6) 目呂木分館管理区域内の植栽（アカマツ）２本の害虫被害により立枯れとなり、腐食によって倒木の危険があることから伐採処理を行った。
(7) 調理室の蛍光灯安定器の不良から､LED 直結作業と西側外灯１基の玉切れにより LED 球への交換作業及び地区センター周辺街灯３基の玉切れのため、LED 交換作業を実施した。

(2)　施設の使用実績

①前沢地区センター

施設名		実　績	備考
講習室	一般利用分	319 人	
	自主事業分	0 人	
	計	319 人	
集会室	一般利用分	2,956 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,956 人	
音楽室	一般利用分	5,342 人	
	自主事業分	0 人	
	計	5,342 人	
調理実習室	一般利用分	282 人	
	自主事業分	0 人	
	計	282 人	
軽運動場	一般利用分	7,463 人	
	自主事業分	0 人	
	計	7,463 人	
合　計	一般利用分	16,362 人	［利用者の増減理由］利用者数前年比較▲478 人利用件数は増えているが、参加者の不足から減となっているもの。
	自主事業分	0 人	
	計	16,362 人	

②前沢地区センター白鳥分館（白鳥地区集落センター）

施設名		実　績	備考
和室	一般利用分	225 人	
	自主事業分	0 人	
	計	225 人	
ホール	一般利用分	233 人	
	自主事業分	0 人	
	計	233 人	
調理室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
合　計	一般利用分	458 人	[利用者の増減理由]利用者数前年比較＋5 人 利用件数は減ったが、参加者が増加に転じたもの。
	自主事業分	0 人	
	計	458 人	

③前沢地区センター上野原分館

施設名		実　績	備考
和室	一般利用分	543 人	
	自主事業分	0 人	
	計	543 人	
ホール	一般利用分	125 人	
	自主事業分	0 人	
	計	125 人	
調理室	一般利用分	66 人	
	自主事業分	0 人	
	計	66 人	
合　計	一般利用分	734 人	[利用者の増減理由]利用者数前年比較▲129 人 高齢化による定期開催日数と参加者が減ったもの。
	自主事業分	0 人	
	計	734 人	

④前沢地区センター目呂木分館

施設名		実　績	備考
和室(1)	一般利用分	130 人	
	自主事業分	0 人	
	計	130 人	
和室(2)	一般利用分	300 人	
	自主事業分	0 人	
	計	300 人	
調理室	一般利用分	1 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1 人	
合　計	一般利用分	431 人	[利用者の増減理由]利用者数前年比較▲356 人 高齢化による定期利用２団体の解散にともない減ったもの。
	自主事業分	0 人	
	計	431 人	

⑤目呂木勤労者体育館

施設名		実　績	備考
体育室	一般利用分	5,852 人	
	自主事業分	0 人	
	計	5,852 人	
合　計	一般利用分	5,852 人	［利用者の増減理由］利用者数前年比較▲161人、件数＋78 件となり、利用件数が増に転じているが、少人数での利用が増えているもの。スポ少より個人練習が増に転じている。
	自主事業分	0 人	
	計	5,852 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市前沢地区センター	1,667,050	935,000	732,050
奥州市前沢地区センター白鳥分館	11,100	10,500	600
奥州市前沢地区センター上野原分館	61,900	51,500	10,400
奥州市前沢地区センター目呂木分館	10,800	7,000	3,800
目呂木勤労者体育館	646,800	432,150	214,650
合　　計	2,397,650	1,436,150	961,500

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
センターだより ホームページ	毎月発行のセンターだよりに施設の利用情報を掲載した。 ホームページをリニューアルし施設の様々な情報や、利用団体やイベント情報などを掲載した。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	７月１日　～　９月 30 日	温度 28℃以上、湿度 50%以下
暖房運転	４月１日　～　４月 30 日 11 月１日　～　翌３月 31 日	温度 18℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
管理業務 （本館日直）	土日祝日及び夜間の日直	個人（３名）	2,031,775	
管理業務（分館・目呂木勤労者体育館管理人）	分館及び目呂木勤労者体育館の施設管理	個人（３名）	420,000	
警備業務	機械警備	ALSOK 岩手(株)	283,800	
清掃業務（日常）	前沢地区センターの清掃	奥州市シルバー人材センター	423,400	
清掃業務（ﾜｯｸｽ）	前沢地区センターのワックス等清掃	株式会社県南クリーンセンター	155,870	

	目呂木勤労者体育館のワックス等清掃		69,630	
清掃業務（ﾜｯｸｽ）	白鳥分館のワックス等清掃	株式会社県南クリーンセンター	28,600	
	上野原分館のワックス等清掃		29,700	
	目呂木分館の畳清掃		12,100	
消防設備点検業務 前沢地区センター	自火報、煙感知器、消火器の点検	岩手信号防災株式会社	217,800	
〃　白鳥分館	煙感知器、消火器の点検			
〃　上野原分館	煙感知器、消火器の点検			
〃　目呂木分館	煙感知器、消火器の点検			
〃目呂木勤労者体育館	自火報、煙感知器、消火器の点検			
合　　計			3,672,675	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は依頼など無く行わなかった。 業務上知り得た情報（文書）を１職員がＳＮＳを通じ外部へ情報流出したケースが発覚し、一部トラブルを招く事態となったが、当事者間での示談が成立し情報も削除されたことから大事には至らなかったが、再発防止策を市へ報告したうえで職員への再教育を実施した。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう継続しまた、ホームページや広報紙に掲載する画像の取扱いなどルールと使用要件など確認のうえ利用することを徹底した。 パソコン利用データの保管先を、個人利用パソコンのローカルホルダに保存せず、バックアップされているファイルサーバへ保管することを維持し、取り外し可能な媒体への個人情報出力を禁止することを継続した。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通　　年	職員の対応や施設への要望、施設利用状況、開催イベントへの参加状況や開催要望に関するアンケートを実施した。施設（前沢地区センター、白鳥・上野原・目呂木分館、目呂木勤労者体育館）ごとに回答ボックスを設置し、利用者に記入のうえ投函してもらった。	利用者の満足度は、概ね満足であったが、一部不満があったところについて、職員周知のうえ改善を図る対応を行った。イベントへの参加については、女性は積極的であるが、男性が尻込みしている状況に進捗がなく、今後興味などの調査を実施し改善に努める。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
特になし	

(10)　その他特記事項

（１）目呂木分館の男子トイレの洋式化を要望を受けている。
（２）上野原分館のエアコン設置要望を受けている。
どちらについても、市との協議が必要であり、エアコン設置要望については、白鳥分館及び目呂木分館も同様であるが、今後の運営状況を考えたときに費用対効果が見合わないため検討課題とした。

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
４月 ～ ３月	利用者の利便に供するため、清涼飲料水の自動販売機を設置した。	前沢地区センター

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
自動販売機設置料	46,350	令和７年４月～令和８年３月
合　計	46,350	

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
光熱水費	46,350	自動販売機電気料
合　計	46,350	

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市古城地区センター	施 設 所 在 地	前沢地域
指定管理者名	古城振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	昭和58年３月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	会議室、日本間1・2、茶道室、調理室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1　施設の利用状況

	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
利 用 状 況	奥州市古城地区センター	4,349	4,000	5,141	118.2	128.5	4
	（計）	4,349	4,000	5,141	118.2	128.5	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 令和８年前沢春まつりに向けた厄年連の演舞練習回数の増が、利用者数の増減に影響した。						
	対計画 同上						

2　経費等の状況

事業収支（単位：円）	R7収支計画					R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	10,394,000	0	10,394,000	指定管理料	9,565,511	0	9,565,511
		利用料金	80,000	0	80,000	利用料金	106,800	0	106,800
		自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
		雑収入	52,000	0	52,000	雑収入	53,624	0	53,624
		計	10,526,000	0	10,526,000	計	9,725,935	0	9,725,935
	支出	人件費	6,390,189	0	6,390,189	人件費	6,355,531	0	6,355,531
		需用費	1,086,163	0	1,086,163	需用費	1,006,028	0	1,006,028
		役務費	282,000	0	282,000	役務費	265,596	0	265,596
		委託料	1,082,000	0	1,082,000	委託料	909,776	0	909,776
		使用料・賃借料	812,700	0	812,700	使用料・賃借料	796,056	0	796,056
		租税公課	532,000	0	532,000	租税公課	2,000	0	2,000
		その他諸費	340,948	0	340,948	その他諸費	340,948	0	340,948
		計	10,526,000	0	10,526,000	計	9,675,935	0	9,675,935
	損益		0	0	0	損益	50,000	0	50,000

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	384,500	277,700	106,800		
職 員 配 置	（計画）常勤職員	1　人		（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人		（実績）非常勤職員	1　人

						評価
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差		3
		60.7　%	65.7　%	5.0　%		
利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差		
		2,598.5　円	1,860.6　円	△ 737.9　円		
損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	50,000	50,000		92.4%	91.9%	－
収支計画からの増減理由	消費税の納税を見込んだが、基準年度の課税売上高が1,000万円を超えておらず、消費税の納税が免除されたため。						

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートボックスを設置したり、「センター利用終了届」に特記事項欄を設け、利用者からの意見収集に務めている。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	特に意見等は寄せられなかった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

６　総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	１ 施設の利用状況	4	3
	２ 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３ 事業の実施状況	3	
	４ 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５ 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市古城地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			9,565,511		9,565,511
	利用料金			106,800		106,800
	指定管理者自主事業収入					0
	繰入金・雑収入			53,624		53,624
	合計			9,725,935	0	9,725,935
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			6,355,531	0	6,355,531
		給与		6,355,531	0	6,355,531
			給料手当	5,370,000		5,370,000
			社会保険料等	865,531		865,531
			振興会長報酬	120,000		120,000
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			3,320,404	0	3,320,404
		需用費		1,006,028	0	1,006,028
			消耗品費	373,455		373,455
			燃料費	229,301		229,301
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	363,272		363,272
			修繕費	40,000		40,000
						0
						0
		役務費		265,596	0	265,596
			通信運搬費	136,184		136,184
			手数料	48,330		48,330
			保険料	81,082		81,082
						0
						0
		委託料		909,776	0	909,776
			施設管理	276,000		276,000
			機械警備	246,576		246,576
			施設清掃（床・ガラス）	90,200		90,200
			消防設備点検	97,900		97,900
			一般廃棄物収集	133,100		133,100
			労務事務	66,000		66,000
						0
		使用料及び賃借料		796,056	0	796,056
			使用料	228,984		228,984
			賃借料	567,072		567,072
						0
						0
						0
		租税公課		2,000	0	2,000
			自動車税・重量税			0
			消費税			0
			印紙税	2,000		2,000
		その他諸費		340,948	0	340,948
			備品費	340,948		340,948
						0
						0
						0
						0
						0
	合計			9,675,935	0	9,675,935

事　業　報　告　書

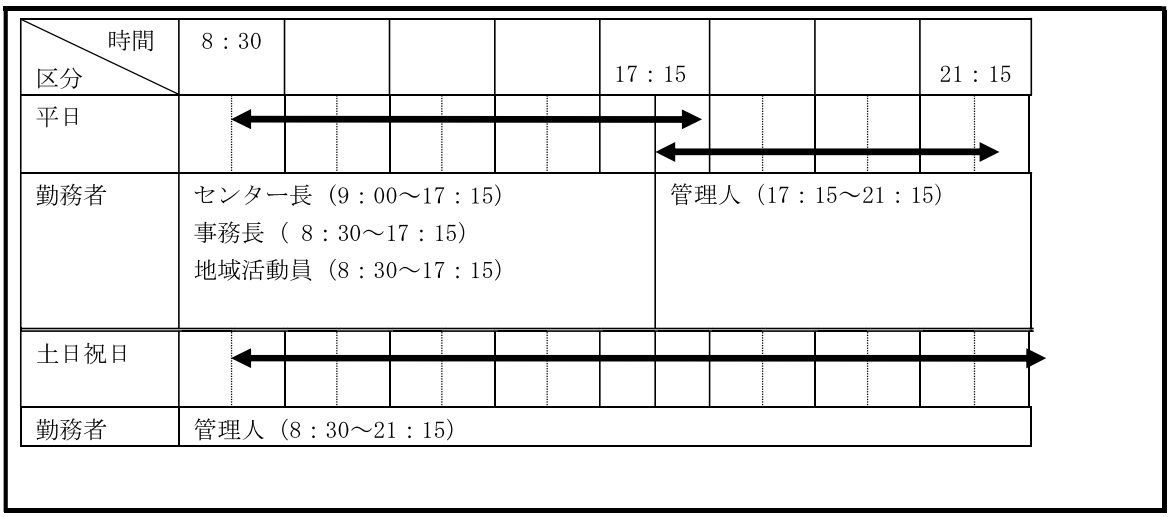
施　　設　　名	奥州市古城地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名　　〕	古城振興会		
代表者職氏名	会長　佐藤　司		
法人(団体)所在地	奥州市前沢古城字東見寺下 290		
電　話　番　号	0197-56-2935	Ｅ－ｍａｉｌ	Kojo-chikucen1@bh.wakwak.com
ＦＡＸ番号	0197-56-2935	担当者名	[redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長	[redacted]	指定管理業務の総括 職員の労務管理統括 地域づくり活動支援業務統括	月、火、木、金 9:00～17:15
事務長	[redacted]	施設管理に関する総務、経理、 職員の労務管理全般 施設利用全般、緊急時の対応 施設設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員	[redacted]	施設利用の受付 施設、設備の維持管理 施設利用の事務補助 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員	[redacted]	施設利用の受付 施設、設備の維持管理 施設利用の事務補助 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員	[redacted]	施設利用の受付 施設、設備の維持管理 施設利用の事務補助 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15

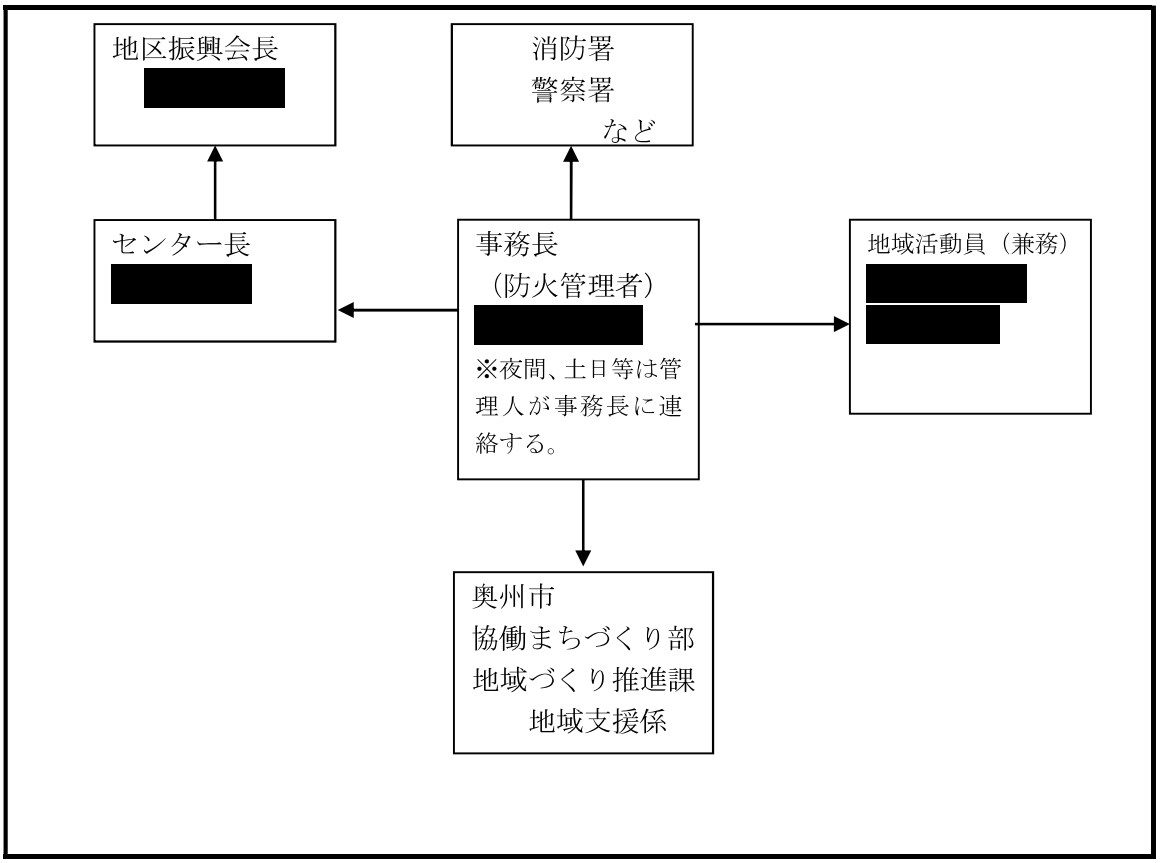
(2)　職員の勤務シフト図



(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]

(4)非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
9 月	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
2 月	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

(1) 施設利用者の安全確保を第一に考え施設を適正に管理した。
(2) 利用者に対して、親切・丁寧な対応を心がけた。
(3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
(4) 施設の維持管理に要する経費について、出来るだけ節約を図り、効率的な使節管理に努めた。

施設管理に係る主な計画

(1) 施設の設備点検　定期点検は、仕様書標準による。
(2) 施設の清掃　日常清掃は随時実施
　業者による床ワックス清掃・窓ガラス清掃を令和８年３月１日に実施した。
　敷地内の除草、除雪は随時実施した。

施設の利用促進　センター広報誌（No637~649 号）で事業及び講座等の参加呼びかけを行った。

(2)　施設の使用実績

施設名		実　績	備考
日本間１	一般利用分	956 人	
	自主事業分	0 人	
	計	956 人	
日本間２	一般利用分	603 人	
	自主事業分	0 人	
	計	603 人	
茶道室	一般利用分	257 人	
	自主事業分	0 人	
	計	257 人	
調理室	一般利用分	187 人	
	自主事業分	0 人	
	計	187 人	
会議室	一般利用分	751 人	
	自主事業分	0 人	
	計	751 人	
講堂	一般利用分	2387 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2387 人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	5141 人	[利用者の増減理由]R8前沢春まつりに向けた厄年連の演舞練習回数が増えた
	自主事業分	0 人	
	計	5141 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市古城地区センター	384,500	277,700	106,800
合計	384,500	277,700	106,800

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報	広報誌（No637～649 号）を発行し、振興会や市の事業等の周知を行った。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	7 月 1 日　～9 月 30 日	温度　28℃以上、
暖房運転	11 月 1 日　～3 月 31 日	温度　18℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	平日夜間の施錠及び休日の開錠・施錠と火気点検、消灯確認	[redacted]	276,000	
閉館時機械警備業務	機械警備	セコム（株）	246,576	
清掃業務	施設の床ワックス清掃、ガラス清掃	（株）オイラー	90,200	
消防設備点検業務	消火器、自動火災報知・非常放送設備、誘導灯の点検	（株）古川ポンプ	97,900	
一般廃棄物収集運搬業務	一般廃棄物収集運搬	（有）志和商店	133,100	
社会保険労務事務コンサル業務	社会保険手続き全般及び労務管理のアドバイス	かおり社会保険労務士事務所	66,000	
合計			909,776	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、事務室内の書庫に保管し、責任者が管理した。保有する個人情報を第三者に提供した事例はありません。不要となった個人情報はシュレッダー処理しました。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報の厳重な保管及び外部に漏らさないよう指示を徹底した。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	アンケートボックスを受付窓口隣接に設置している。ボックス前に意見・提言を求める表示をしている。	特に意見等は寄せられていない。
通年	「センター利用終了届」に特記事項欄を設けて、利用者の意見収集に努めている。	特に意見等は寄せられていない。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
要望・苦情は寄せられていない。	

(10)　その他特記事項

なし

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設 白山中央会館	施 設 所 在 地	前沢地域
指定管理者名	白山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	平成２年７月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	和室1・2、研修室1・2、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市白山地区センター	8,788	8,000	10,202	116.1	127.5	4
	（計）	8,788	8,000	10,202	116.1	127.5	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 体育館の定期利用団体の増が、利用者数の増減に影響した。						
	対計画 同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）	R7収支計画					R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	11,353,000	0	11,353,000	指定管理料	10,292,439	0	10,292,439
		利用料金	188,000	0	188,000	利用料金	326,000	0	326,000
		自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
		雑収入	30,000	0	30,000	雑収入	479,204	0	479,204
		計	11,571,000	0	11,571,000	計	11,097,643	0	11,097,643
	支出	人件費	6,092,000	0	6,092,000	人件費	6,494,830	0	6,494,830
		需用費	1,345,000	0	1,345,000	需用費	1,461,661	0	1,461,661
		役務費	461,000	0	461,000	役務費	503,482	0	503,482
		委託料	2,988,000	0	2,988,000	委託料	1,579,726	0	1,579,726
		使用料・賃借料	404,000	0	404,000	使用料・賃借料	372,397	0	372,397
		租税公課	7,000	0	7,000	租税公課	6,800	0	6,800
		その他諸費	274,000	0	274,000	その他諸費	273,900	0	273,900
		計	11,571,000	0	11,571,000	計	10,692,796	0	10,692,796
	損益		0	0	0	損益	404,847	0	404,847

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無		なし
	1,018,300	692,300	326,000			
職 員 配 置	（計画）常勤職員	1　人		（実績）常勤職員	1　人	
	（計画）非常勤職員	1　人		（実績）非常勤職員	1　人	
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画		実績	計画との差	評価
		52.6　%		60.7　%	8.1　%	3
利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画		実績	計画との差	
		1,419.1　円		1,008.9　円	△ 410.3　円	
損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	404,847	404,847		95.9%	92.4%	0.0%
収支計画からの増減理由	平日夜間及び土日祝日の開館時間における施設管理業務の委託料が計画よりも減となったため。						

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用している施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応、その他についてアンケート調査を実施。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	要望のあった「体育館の使用団体の表示」はホワイトボードを購入し、速やかに対応した。	
		苦情・改善要望等	和室利用団体から冷房の設置要望が複数出ている。	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１ 施設の利用状況	4	3
	２ 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３ 事業の実施状況	3	
	４ 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５ 利用者評価	3	

評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			10,292,439		10,292,439
	利用料金			326,000		326,000
	指定管理者自主事業収入					0
	繰入金・雑収入			479,204		479,204
	合計			11,097,643	0	11,097,643
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			6,494,830	0	6,494,830
		給与		6,429,430	0	6,429,430
			給料手当	5,544,000		5,544,000
			社会保険料等	765,430		765,430
			振興会長報酬	120,000		120,000
		賃金		65,400	0	65,400
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
			除草賃金	65,400		65,400
	一般管理費			4,197,966	0	4,197,966
		需用費		1,461,661	0	1,461,661
			消耗品費	232,104		232,104
			燃料費	237,250		237,250
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	791,007		791,007
			修繕費	201,300		201,300
						0
						0
		役務費		503,482	0	503,482
			通信運搬費	190,361		190,361
			手数料	178,761		178,761
			保険料	134,360		134,360
						0
						0
		委託料		1,579,726	0	1,579,726
			労務管理事務等委託業務	66,000		66,000
			施設管理業務	540,000		540,000
			施設機械警備業務	239,316		239,316
			施設清掃業務	425,750		425,750
			消防設備点検業務	101,200		101,200
			自動ドア設備維持管理業務	38,500		38,500
			一般廃棄物収集運搬業務	168,960		168,960
		使用料及び賃借料		372,397	0	372,397
			使用料	151,549		151,549
			賃借料	220,848		220,848
						0
						0
						0
		租税公課		6,800	0	6,800
			自動車税・重量税	5,000		5,000
			消費税			0
			印紙税	1,800		1,800
		その他諸費		273,900	0	273,900
			備品費	273,900		273,900
						0
						0
						0
						0
						0
	合計			10,692,796	0	10,692,796

事　業　報　告　書

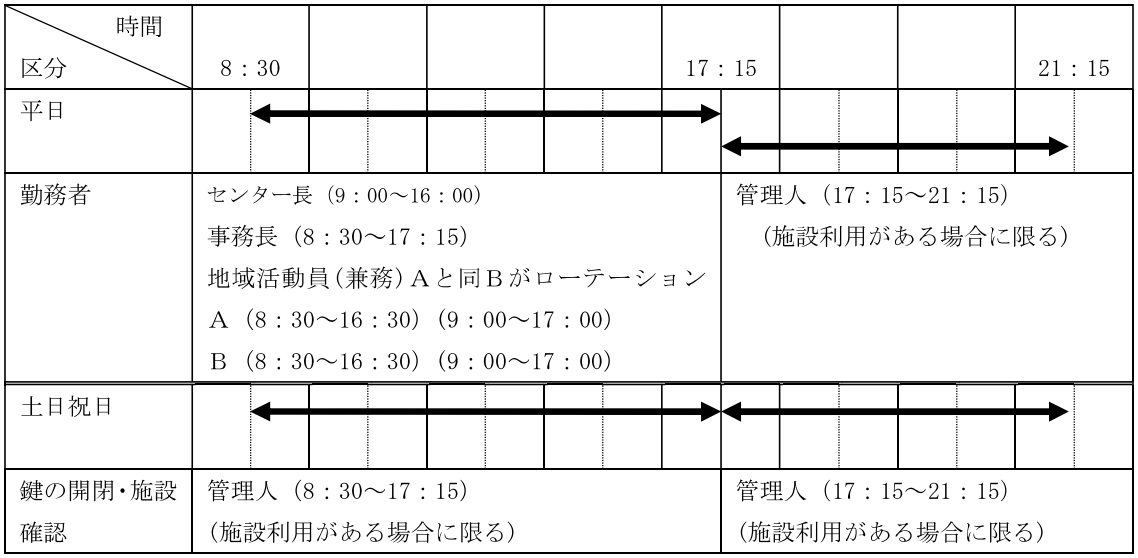
施　　設　　名	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館		
法人名又は団体名〔共同事業体名〕	白山地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　香　川　　博		
法人(団体)所在地	奥州市前沢白山字古宿 37 番地 3		
電　話　番　号	56-2938	Ｅ－ｍａｉｌ	shirayama2938@bg.wakwak.com
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	56-2938	担 当 者 名	[redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	白山地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般 地域づくり活動支援の統括	月曜日～金曜日 9：00～16：00
事務長 （常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員　A （兼務）（非常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8：30～16：30 又は 9：00～17：00
地域活動員　B （兼務）（非常勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 8：30～16：30 又は 9：00～17：00
管理人 （業務委託）	[redacted]	平日夜間及び土日祝日における施設利用の際の鍵開閉・施設管理	

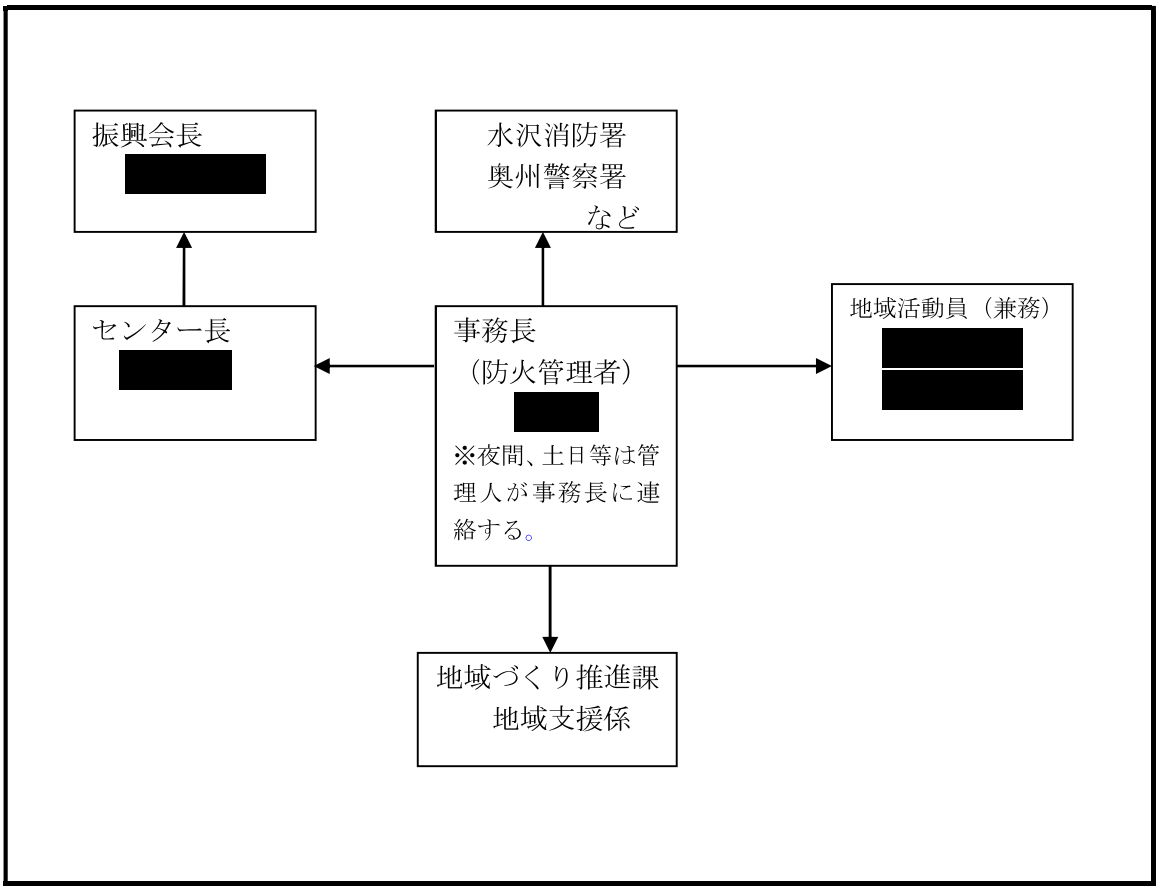
(2)　職員の勤務シフト図



(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
6 月 19 日	消防訓練 通報訓練、初期消火、避難誘導の訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努める。

(1) 施設利用者の安全確保を第一とし、施設を適切に管理する。
(2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がける。
(3) 広報活動を適切に行い、施設の利用促進を図る。
(4) 施設の維持管理に要する経費は、節約を旨とし、効率的な施設管理に努める。

【施設管理に係る主な計画】

(1) 施設の設備点検　定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は随時対応する。
(2) 施設の清掃　日常清掃は、原則として毎日行う。
　・ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基に施設の現況維持に努める。
　・敷地内駐車場周辺の除草作業は、少なくとも年２回実施する。
　・冬季除雪に努め、利用者の利便を図る。
(3) 施設の利用促進　広報誌等の活用により促進を図る。

(2)　施設の使用実績

施設名		実　績	
研修室　1	一般利用分	1,644 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,644 人	
和室　1	一般利用分	562 人	
	自主事業分	0 人	
	計	562 人	
和室　2	一般利用分	514 人	
	自主事業分	0 人	
	計	514 人	
調理実習室	一般利用分	37 人	
	自主事業分	0 人	
	計	37 人	
研修室　2	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
その他	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
体育館	一般利用分	7,445 人	
	自主事業分	0 人	
	計	7,445 人	
合計	一般利用分	10,202 人	［利用者の増減理由］ 利用が順調で増加しているもの。
	自主事業分	人	
	計	10,202 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市白山地区センター	1,018,300	692,300	326,000
合計	1,018,300	692,300	326,000

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報誌 利用の手引き	・「広報しらやま」に記事として掲載 ・施設の使用の手引きを作成し配置

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	6月1日～9月末	温度	28℃以上、湿度　40%以上
暖房運転	11月下旬～3月31日	温度	20℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	施設管理業務	[redacted]	540,000	
機械警備保安業務	機械警備保安業務	セコム株式会社	239,316	
施設ワックス業務	廊下等ワックス塗布	渡辺クリーニング	99,000	
体育館等施設清掃業務	清掃業務 窓ガラス清掃	公社法 奥州市シルバー人材センター 県南クリーンセンター	176,250 121,000	
本館消防設備点検業務	消防設備点検	株式会社オイラー	35,200	
体育館消防設備点検業務	消防設備点検	有限会社一関防災設備	66,000	
体育館自動ドア保守点検業務	自動ドア保守点検	フルテック㈱北上営業所	38,500	
一般廃棄物収集運搬業務委託	可燃ゴミ等処理	株式会社オイラー	168,960	
労務士等委託料	社会保険労務指導	かおり社会保険労務士事務	66,000	
除草業務委託料	旧小学校用地	合同会社BRG	29,500	
合計			1,579,726	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分する。情報開示は、該当なし。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導徹底した。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
令和８年３月	利用している施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応、その他についてアンケート調査を実施。 回収率８６％。	良いとの回答がほとんどであり、特に問題はないと判断している。 要望のあった「体育館の使用団体の表示」はホワイトボードを購入し、速やかに対応した。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
職員の対応：良い 76% まあ良い 24% 普通以下 なし	和室利用団体から冷房の設置要望が複数出ている。

(10)　その他特記事項

なし

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施設名称	奥州市生母地区センター（生母ふるさとセンター）、同母体分館、同赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	生母地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供用開始年月	昭和61年６月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	工作実習室、調理室、研修室、和室1・2、集会室、（母体）集会室、和室、会議室、調理室、（赤生津）和室、会議室、調理室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利用状況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市生母地区センター　ほか	4,245	4,000	3,615	85.2	90.4	3
	（計）	4,245	4,000	3,615	85.2	90.4	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年　貸館利用回数が多かった団体が解散したこと及び利用回数及び１回当りの利用者数の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。						
	対計画　同上						

２　経費等の状況

事業収支（単位：円）		R7収支計画				R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	9,475,000	0	9,475,000	指定管理料	9,475,000	0	9,475,000
		利用料金	15,000	0	15,000	利用料金	48,100	0	48,100
		自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
		雑収入	316,865	0	316,865	雑収入	300,189	0	300,189
		計	9,806,865	0	9,806,865	計	9,823,289	0	9,823,289
	支出	人件費	5,870,000	0	5,870,000	人件費	5,711,711	0	5,711,711
		需用費	1,276,000	0	1,276,000	需用費	1,638,594	0	1,638,594
		役務費	406,000	0	406,000	役務費	429,305	0	429,305
		委託料	1,519,000	0	1,519,000	委託料	1,404,304	0	1,404,304
		使用料・賃借料	270,000	0	270,000	使用料・賃借料	233,436	0	233,436
		租税公課	11,000	0	11,000	租税公課	10,800	0	10,800
		その他諸費	454,865	0	454,865	その他諸費	120,000	0	120,000
		計	9,806,865	0	9,806,865	計	9,548,150	0	9,548,150
	損益		0	0	0	損益	275,139	0	275,139

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	229,400	181,300	48,100		

職員配置				
（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人	
（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		59.9　%	59.8　%	0.0　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		2,368.8　円	2,621.0　円	252.3　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	275,139	275,139		100.2%	97.4%	－

収支計画からの増減理由	計画よりも物価高騰等の影響から燃料費及び光熱水費が増となったため。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートボックスを設置し、職員の対応、施設への要望に関するアンケートを実施した。定期利用者には年度末にアンケートへの回答を依頼した。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１ 施設の利用状況	3	3
	２ 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３ 事業の実施状況	3	
	４ 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５ 利用者評価	3	

評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市生母地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			9,475,000		9,475,000
	利用料金			48,100		48,100
	指定管理者自主事業収入			0		0
	繰入金・雑収入			300,189		300,189
	合計			9,823,289	0	9,823,289
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			5,711,711	0	5,711,711
		給与		5,711,711	0	5,711,711
			給料手当	5,033,167		5,033,167
			社会保険料等	664,900		664,900
			諸手当	13,644		13,644
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			3,836,439	0	3,836,439
		需用費		1,638,594	0	1,638,594
			消耗品費	70,948		70,948
			燃料費	222,271		222,271
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	609,151		609,151
			修繕費	736,224		736,224
						0
						0
		役務費		429,305	0	429,305
			通信運搬費	240,857		240,857
			手数料	105,278		105,278
			保険料	83,170		83,170
						0
						0
		委託料		1,404,304	0	1,404,304
			施設管理業務委託	396,000		396,000
			警備業務委託	232,056		232,056
			施設清掃業務委託	493,398		493,398
			保守点検業務委託	72,050		72,050
			草刈り除雪業務委託	70,000		70,000
			一般ゴミ回収業務委託	140,800		140,800
						0
		使用料及び賃借料		233,436	0	233,436
			使用料	214,878		214,878
			賃借料	18,558		18,558
						0
						0
						0
		租税公課		10,800	0	10,800
			自動車税・重量税	10,800		10,800
			消費税			0
			印紙税			0
		その他諸費		120,000	0	120,000
			備品費			0
			振興会長報酬	120,000		120,000
						0
						0
						0
						0
	合計			9,548,150	0	9,548,150

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市生母地区センター 奥州市生母地区センター母体分館 奥州市生母地区センター赤生津分館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	生母地区振興会		
代表者職氏名	会長　鈴木　明夫		
法人（団体）所在地	奥州市前沢生母字羽場 69 番地 1		
電　話　番　号	0197-56-2933	Ｅ－ｍａｉｌ	seibo-iwabuchi@cb.wakwak.com
ＦＡＸ番号	0197-56-2933	担当者名	事務長 [redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	生母地区センター等業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9：00～16：00
事務長 （常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8：45～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 地域づくり活動支援補助	月曜日～金曜日 8：30～14：45
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	生母地区センターの施設使用に関する業務 施設、設備の維持管理業務	平日夜間 17：15～21：00 土日祝日 8：30～21：00
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	生母地区センター赤生津分館の施設使用に関する業務 施設、設備の維持管理業務	全日 8：30～21：00
鍵管理人 （業務委託）	[redacted]	生母地区センター母体分館の施設使用に関する業務 施設、設備の維持管理業務	全日 8：30～21：00

(2)　職員の勤務シフト図

区分＼時間	8：30				17：15			21：30
平日	←→				←→			
勤務者	センター長　(9：00～16：00) 事務長　(8：30～17：15) 地域活動員・兼務（8：45～17：15） 地域活動員・兼務（8：30～14：45）				鍵管理人（[redacted]） 17：15～21：00			
土日祝日	←→							
勤務者	鍵管理人（[redacted]）（8：30～21：00）							

【生母地区センター赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）】

区分＼時間	8：30				17：15			21：15
全日	←→							
勤務者	鍵管理人（[redacted]）							

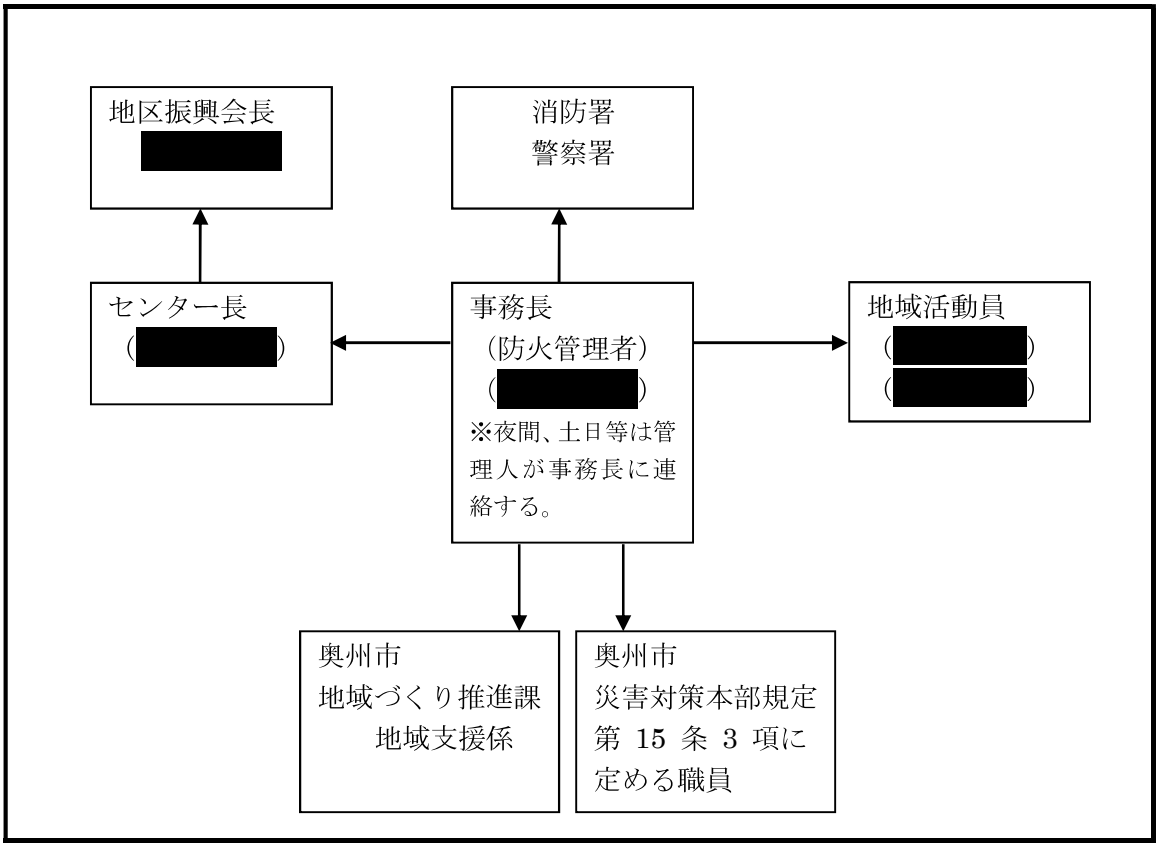
【生母地区センター母体分館】

区分＼時間	8：30				17：15			21：15
全日	←→							
勤務者	鍵管理人（[redacted]）							

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
9 月 30 日	生母地区総合防災訓練（職員・役員・利用者） 防災無線通信訓練（地区内独自）、避難者受入訓練 発電機等防災備品点検・操作
2 月 25 日	防訓練（職員・役員） 初期消火訓練、避難誘導訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

生母地区センター等が地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

（1）施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
（2）利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
（3）適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
（4）施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

（1）施設の設備点検　定期点検は、仕様書基準による。緊急時は、臨時対応
（2）施設の清掃　日常清掃は、原則として毎日実施。
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により実施。
敷地内駐車場周辺の除草作業は、年４回実施。
（3）施設の利用促進　月２回発行の広報で積極的に案内。

(2)　施設の使用実績

生母地区センター（生母ふるさとセンター）		実　績	備考
集会室	一般利用分	586 人	
	自主事業分	人	
	計	586 人	
和室	一般利用分	235 人	和室1　215人 和室2　20人
	自主事業分	人	
	計	235 人	
研修室	一般利用分	420 人	
	自主事業分	人	
	計	420 人	
調理室	一般利用分	69 人	
	自主事業分	人	
	計	69 人	
工作実習室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	人	
	計	0 人	
合計	一般利用分	1310 人	［利用者の増減理由］ 一般利用団体の解散等による減少
	自主事業分	人	
	計	1310 人	

生母地区センター赤生津分館 （赤生津地区コミュニティセンター）		実　績	備考
集会室	一般利用分	583 人	
	自主事業分	人	
	計	583 人	
和室	一般利用分	758 人	
	自主事業分	人	
	計	758 人	
会議室	一般利用分	47 人	
	自主事業分	人	
	計	47 人	
調理室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	人	
	計	0 人	
合計	一般利用分	1388 人	［利用者の増減理由］ 個人定期利用の追加による増加
	自主事業分	人	
	計	1388 人	

生母地区センター母体分館		実　績	備考
集会室	一般利用分	528 人	
	自主事業分	人	
	計	528 人	
和室	一般利用分	214 人	
	自主事業分	人	
	計	214 人	
会議室	一般利用分	175 人	
	自主事業分	人	
	計	175 人	
調理室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	人	
	計	0 人	
合計	一般利用分	917 人	［利用者の増減理由］ 各団体の参加人数減少
	自主事業分	人	
	計	917 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
生母地区センター	100,700	85,600	15,100
生母地区センター赤生津分館	82,300	63,900	18,400
生母地区センター母体分館	46,400	31,800	14,600
合計	229,400	181,300	48,100

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
館報	毎月発行の館報に施設の利用情報を掲載。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	7月1日　～9月30日	温度28℃以上、湿度45%以上
暖房運転	11月1日　～3月31日	温度18℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務（日常）	共有スペース清掃	[redacted]	433,800円	
清掃業務（定期）	ワックス･ガラス清掃	（株）オイラー	59,598円	
除草業務	センター･分館除草	生母２区・管理人等	54,000円	
除雪業務	センター･分館駐車場除雪	[redacted]	16,000円	
施設管理委託	センター･分館の休日、夜間の管理	センター（[redacted]） 赤生津分館（[redacted]） 母体分館（[redacted]）	396,000円	
消防設備点検業務	センターの煙探知機、消火器の点検	岩手信号防災（株）	52,800円	
消防設備点検業務	赤生津分館の煙探知機､消火器の点検	（有）一関防災設備	19,250円	
ゴミ回収	一般ゴミ収集･運搬	（株）オイラー	140,800円	
警備業務	機械警備	セコム（株）	232,056円	
合計			1,404,304円	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分する。情報開示は、原則行わない。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルを作成するほか、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底する。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
随時	館内窓口に受付箱を用意し、利用者に記入のうえ投函してもらう。	意見、要望、苦情なし。
３月上旬	定期利用団体には利用時にアンケートの回答を依頼した。	６団体にアンケート依頼。 回収率 100% ５段階評価中３～５ 意見、要望、苦情なし。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
特になし。	特になし。

(10)　その他特記事項

なし

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館	施 設 所 在 地	胆沢地域
指定管理者名	小山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	平成16年９月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	会議室、日本間1・2、和室、調理室、遮音ホール、多目的ホール、ホール、（渡辺記念館）ホール	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
利 用 状 況	奥州市小山地区センター　ほか	18,478	18,000	18,159	98.3	100.9	3
	（計）	18,478	18,000	18,159	98.3	100.9	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年　小学生の減少による塾等の利用者の減によって利用者が減少している。また、利用回数及び１回当りの利用者数等の増減が、全体の利用者数の増減に影響している。						
	対計画　同上						

２　経費等の状況

事業収支（単位：円）	R7収支計画					R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	18,346,000	0	18,346,000	指定管理料	17,586,000	0	17,586,000
		利用料金	1,187,000	0	1,187,000	利用料金	876,450	0	876,450
		自主事業	0	29,000	29,000	自主事業	0	34,630	34,630
		雑収入	237,000	0	237,000	雑収入	1,135,701	0	1,135,701
		計	19,770,000	29,000	19,799,000	計	19,598,151	34,630	19,632,781
	支出	人件費	6,162,000	0	6,162,000	人件費	5,860,164	0	5,860,164
		需用費	5,872,000	29,000	5,901,000	需用費	5,247,781	34,630	5,282,411
		役務費	566,000	0	566,000	役務費	577,680	0	577,680
		委託料	5,881,000	0	5,881,000	委託料	5,686,105	0	5,686,105
		使用料・賃借料	174,000	0	174,000	使用料・賃借料	219,605	0	219,605
		租税公課	902,000	0	902,000	租税公課	853,000	0	853,000
		その他諸費	213,000	0	213,000	その他諸費	113,790	0	113,790
		計	19,770,000	29,000	19,799,000	計	18,558,125	34,630	18,592,755
	損益		0	0	0	損益	1,040,026	0	1,040,026

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	2,163,300	1,286,850	876,450		
職 員 配 置	（計画）常勤職員	1　人		（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人		（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		31.2　%	31.6　%	0.4　%	3
利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差	
		1,019.2　円	968.4　円	△ 50.8　円	

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	1,040,026	1,040,026		99.2%	93.9%	－

収支計画からの増減理由	雑収入について、収支計画作成時点では前年度繰越金が未確定であったため見込額を計上していたが、前年度決算の確定により繰越金が当初見込みを上回ったことにより増。需用費について、国の電気料金負担軽減支援による値引きが適用されたこと等により、電気料が当初見込みを下回ったことによる減。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。		○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケートボックスを設置するほか、利用記録票に、施設の利用等について記入欄を設け、日頃から要望や意見等を受けている。	3
		調査結果（未実施の場合はその理由）	実施または改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力している。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１ 施設の利用状況	3	3
	２ 経費等の状況（指定管理者損益等）	3	
	３ 事業の実施状況	3	
	４ 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５ 利用者評価	3	

評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・施設修繕や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等（施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市小山地区センター及び渡辺記念館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			17,586,000		17,586,000
	利用料金			876,450		876,450
	指定管理者自主事業収入				34,630	34,630
	繰入金・雑収入			1,135,701		1,135,701
	合計			19,598,151	34,630	19,632,781
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			5,860,164	0	5,860,164
		給与		5,860,164	0	5,860,164
			給料手当	5,128,350		5,128,350
			社会保険料等	720,968		720,968
			健康診断料等	10,846		10,846
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			12,697,961	34,630	12,732,591
		需用費		5,247,781	34,630	5,282,411
			消耗品費	605,003		605,003
			燃料費	1,191,259		1,191,259
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	3,179,379	34,630	3,214,009
			修繕費	272,140		272,140
						0
						0
		役務費		577,680	0	577,680
			通信運搬費	321,890		321,890
			手数料	137,760		137,760
			保険料	118,030		118,030
						0
						0
		委託料		5,686,105	0	5,686,105
			施設管理業務	1,842,600		1,842,600
			清掃業務	1,056,000		1,056,000
			警備業務	567,600		567,600
			各種保守業務	1,869,945		1,869,945
			廃棄物処理業務	83,160		83,160
			労務管理・会計処理事務指導	206,800		206,800
			植栽管理業務	60,000		60,000
		使用料及び賃借料		219,605	0	219,605
			使用料	55,661		55,661
			賃借料	163,944		163,944
						0
						0
						0
		租税公課		853,000	0	853,000
			自動車税・重量税	6,000		6,000
			消費税	847,000		847,000
			印紙税			0
		その他諸費		113,790	0	113,790
			備品費	53,790		53,790
			振興会長報酬	60,000		60,000
						0
						0
						0
						0
	合計			18,558,125	34,630	18,592,755

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	小山地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　及川　俊和		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢小山字道場 40 番地 1		
電　話　番　号	0197-47-0134	Ｅ－ｍａｉｌ	oyama_shinkoukai_2008@yahoo.co.jp
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0197-47-0144	担 当 者 名	事務長 [redacted] [redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長	[redacted]	指定管理業務全般の統括 職員の労務管理統括 地域づくり活動の統括	月曜日～金曜日 8:30～15:15
事務長	[redacted]	施設管理に関する総務、経理 施設利用全般 緊急時の対応 施設・設備の維持管理 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8:30～17:00
地域活動員 （兼務）	[redacted]	施設管理に関する経理補助 施設利用の受付 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月・金曜日及び 火曜日～木曜日 内２日 8:30～17:00
地域活動員 （兼務）	[redacted]	同上	同上
地域活動員 （兼務）	[redacted]	同上	同上
臨時職員	[redacted]	施設利用の受付 施設・設備の維持管理 地域づくり活動の補助	月・水・金曜日 8:30～11:30

(2)　職員の勤務シフト図

奥州市小山地区センター

区分＼時間	8:30			11:30	15:15	17:00		21:15
平日								
勤務者	センター長（8:30～15:15） 事務長（8:30～17:00） 地域活動員・兼務（8:30～17:00） 臨時職員（8:30～11:30）					管理人（17:00～21:15）		
土日祝日								
勤務者	管理人（8:30～17:00）					管理人（17:00～21:15）		

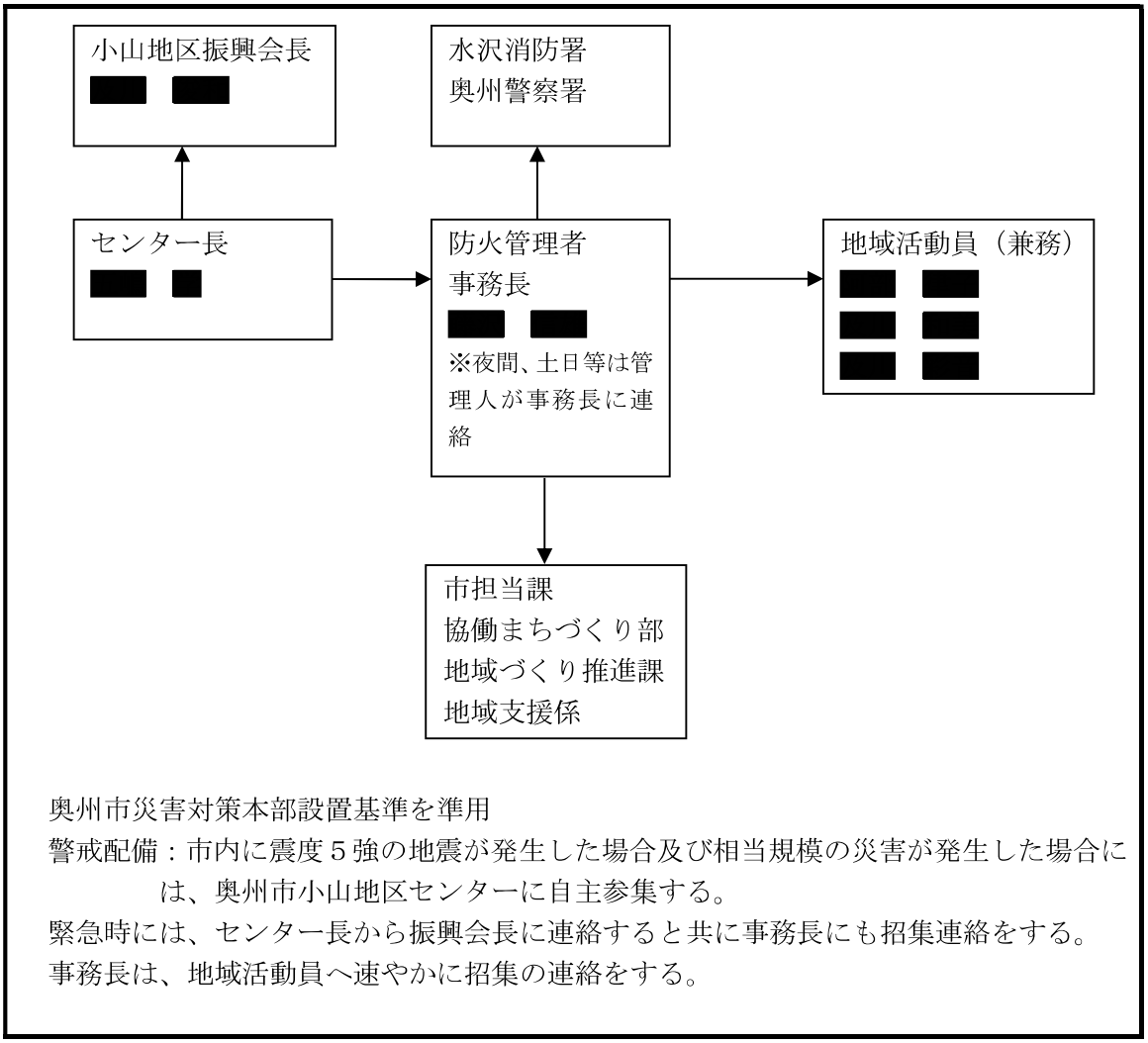
渡辺記念館

区分＼時間	8：30						21：00	
勤務者	管理人（8:30～21:00）							

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



奥州市災害対策本部設置基準を準用
警戒配備：市内に震度５強の地震が発生した場合及び相当規模の災害が発生した場合には、奥州市小山地区センターに自主参集する。
緊急時には、センター長から振興会長に連絡すると共に事務長にも招集連絡をする。
事務長は、地域活動員へ速やかに招集の連絡をする。

(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
7 月 28 日	避難訓練 通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練
2 月 27 日	避難訓練 通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

奥州市小山地区センター及び渡辺記念館が、地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し適正な施設の維持管理に努めた。

(1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
(2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
(3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
(4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な報告】

(1) 施設の設備点検　定期点検は仕様書基準により、緊急時等は随時対応した。
(2) 施設の清掃　日常清掃は、毎日行った。
ただし、渡辺記念館については、利用者が使用後清掃を行った
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準により実施した。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。
(3) 施設の利用促進　振興会だよりを活用し随時行った。

(2)　施設の使用実績

施設名		実績	備考
会議室	一般利用分	4,667 人	
	自主事業分	0 人	
	計	4,667 人	
日本間	一般利用分	1,607 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,607 人	
和室	一般利用分	623 人	
	自主事業分	0 人	
	計	623 人	
調理室	一般利用分	235 人	
	自主事業分	0 人	
	計	235 人	
遮音ホール	一般利用分	1,163 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,163 人	
多目的ホール	一般利用分	6,189 人	
	自主事業分	0 人	
	計	6,189 人	
ホール	一般利用分	2,978 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,978 人	

渡辺記念館 体育館	一般利用分	697 人	
	自主事業分	0 人	
	計	697 人	
合計	一般利用分	18,159 人	［利用者の増減理由］ 小学生の減少による、塾等の利用人数減少
	自主事業分	0 人	
	計	18,159 人	

(3)　利用料金実績　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市小山地区センター	2,114,800	1,251,400	863,400
渡辺記念館	48,500	35,450	13,050
合計	2,163,300	1,286,850	876,450

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会だより	振興会だよりに施設の利用情報を掲載した。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	６月１日～９月 30 日	温度 25℃以上、湿度 80%以上
暖房運転	11 月１日～翌４月 30 日	温度 21℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	センター及び渡辺記念館の施設管理	個人委託（４人） [redacted]	1,842,600 円	
清掃業務	センター及び渡辺記念館の清掃	㈱オイラー	1,056,000 円	
警備業務	センター及び渡辺記念館の機械警備	ALSOK 岩手㈱	567,600 円	
自動ドア保守業務	自動ドアの保守点検	㈱岩手ナブコ	149,600 円	
消防設備保守業務	センター及び渡辺記念館の消防設備点検	㈱佐貞商店	101,200 円	

電気工作保守業務	電気工作物の保守点検	佐藤電気管理事務所	159,885 円	
建築設備保守業務	換気設備、排煙設備非常照明装置の点検	㈱佐貞商店	200,640 円	
貯水槽保守業務	貯水槽の清掃	㈱オイラー	55,000 円	
空調機器保守業務	冷暖房空調機器の保守点検	㈱石川メンテナンスサービス	587,620 円	
舞台照明保守業務	舞台照明の保守点検	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ EW ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ(株)	396,000 円	
舞台機構保守業務	舞台機構の保守点検	三精テクノロジーズ㈱	220,000 円	
廃棄物処理業務	ごみ処理	㈲胆沢環境	83,160 円	
労務管理事務指導	労務管理に関する指導及び相談	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
会計処理事務指導	会計処理に関する指導及び相談	鈴木祐弘税理士事務所	140,800 円	
植栽管理業務	センター及び渡辺記念館の雑草刈払い	中央老友会	60,000 円	
除雪業務	センター駐車場の除雪	㈱広岡組	0 円	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。個人情報の開示は、行わなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	利用者アンケートボックスを設置し、アンケート調査を実施。 利用記録票に、施設の利用等について記入欄を設け、日頃から要望や意見等を受けている。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力している。
令和７年４月～ 令和８年３月	受付０件	対応なし

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
特になし	特になし

(10)　その他特記事項

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機を設置し利用者の利便を図る。	自動販売機コーナー

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
事業収入	34,630	自動販売機１台
合計	34,630	

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
運営費	34,630	電気料
合計	34,630	

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市南都田地区センター	施 設 所 在 地	胆沢地域
指定管理者名	南都田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	令和２年４月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	会議室1・2・3、研修室、交流室、調理室、和室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1　施設の利用状況

	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
利 用 状 況	奥州市南都田地区センター	19,034	18,000	17,039	89.5	94.7	3
	（計）	19,034	18,000	17,039	89.5	94.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年　利用団体のメンバーが減少していること、予約システムになってから個人利用者が増加していることが考えられる。						
	対計画　同上						

2　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）		R7収支計画			R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	13,100,000	0	13,100,000	指定管理料	13,100,000	0	13,100,000
		利用料金	300,000		300,000	利用料金	360,900		360,900
		自主事業	0		0	自主事業	0		0
		雑収入	540,000		540,000	雑収入	538,692		538,692
		計	13,940,000	0	13,940,000	計	13,999,592	0	13,999,592
	支出	人件費	6,764,000		6,764,000	人件費	6,605,702		6,605,702
		需用費	2,555,000		2,555,000	需用費	2,367,398		2,367,398
		役務費	281,000		281,000	役務費	253,926		253,926
		委託料	2,994,000		2,994,000	委託料	2,960,045		2,960,045
		使用料・賃借料	675,000		675,000	使用料・賃借料	679,927		679,927
		租税公課	625,000		625,000	租税公課	616,600		616,600
		その他諸費	46,000		46,000	その他諸費	0		0
		計	13,940,000	0	13,940,000	計	13,483,598	0	13,483,598
	損益		0	0	0	損益	515,994	0	515,994

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	1,984,300	1,623,400	360,900		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		48.5　%	49.0　%	0.5　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		727.8　円	768.8　円	41.0　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	515,994	515,994		100.4%	96.7%	－

収支計画からの増減理由	センター長が70歳に到達したことにより社会保険料が計画よりも減額となった。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	①【通年】地区センター窓口にアンケートボックスを設置。 ②【R8.1～2】定期的な利用者30団体にアンケートを実施。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	①投函なし。 ②回収率93%。利用環境や職員・管理人対応は９割が良い回答だった。予約システムについては、ネット利用者は昨年度１割から2.6割へと増加した。空き状況の確認も含めると５割強が予約システムを活用している。利便性がよくなったという回答は２割から3.6割へ増加している。	
	要望・苦情等	良好とする評価	職員対応、施設環境、清掃状況については、良好という評価である。	
		苦情・改善要望等	①施設の予約受付において、予約システム上空いているのに、当方の事情で貸し出さなかったことに対する苦情があった。 ②利用者が主催する講座募集チラシを目立つ場所に貼って欲しい。	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１　施設の利用状況	3	3
	２　経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３　事業の実施状況	3	
	４　業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５　利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市南都田地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			13,100,000		13,100,000
	利用料金			360,900		360,900
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰越金			538,692		538,692
	合計			13,999,592	0	13,999,592
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			6,605,702	0	6,605,702
		給与		6,605,702	0	6,605,702
			給料手当	5,820,000		5,820,000
			社会保険料等	650,226		650,226
			報酬・その他	135,476		135,476
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金			0
			社会保険料等			0
						0
	一般管理費			6,877,896	0	6,877,896
		需用費		2,367,398	0	2,367,398
			消耗品費	748,025		748,025
			燃料費	114,878		114,878
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	1,504,495		1,504,495
			修繕費	0		0
						0
						0
		役務費		253,926	0	253,926
			通信運搬費	175,295		175,295
			手数料	27,341		27,341
			保険料	51,290		51,290
						0
						0
		委託料		2,960,045	0	2,960,045
			清掃業務委託料	641,825		641,825
			警備委託料	158,400		158,400
			会計事務助言等	132,000		132,000
			労務管理事務助言等	66,000		66,000
			施設管理	1,477,200		1,477,200
			消防設備保守点検	246,400		246,400
			その他委託料	238,220		238,220
		使用料及び賃借料		679,927	0	679,927
			ＮＨＫ受信料	12,276		12,276
			複合機・デジタル印刷機借上料	131,472		131,472
			清掃用具借上料	54,444		54,444
			自動車リース料	382,767		382,767
			複合機使用料	98,968		98,968
		租税公課		616,600	0	616,600
			消費税	616,600		616,600
						0
						0
		その他諸費		0	0	0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
	合計			13,483,598	0	13,483,598

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市南都田地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	南都田地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　佐藤　安雄		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢南都田字塚田 126-8		
電　話　番　号	0197-46-2213	Ｅ － ｍａｉｌ	natsuta@au.wakwak.com
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0197-41-4008	担 当 者 名	事務長 [redacted]

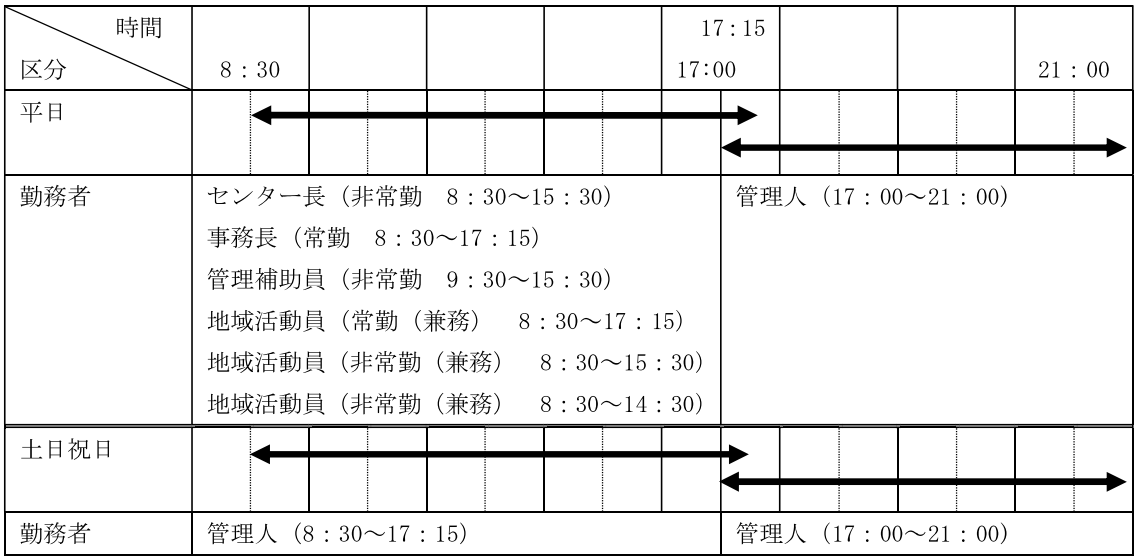
1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	指定管理業務全般の統括 職員の労務管理統括 地域づくり活動支援業務	月曜日～金曜日 8：30～15：30
事務長 （常　勤）	[redacted]	施設管理に関する総務、経理 施設利用全般 緊急時の対応 施設・設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動支援業務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
管理補助員 （非常勤）	[redacted]	施設使用受付事務 施設・設備の維持管理 施設及び設備の管理運営補助 地域づくり活動支援業務	月曜日～金曜日 のうち４日間 9：30～15：30
地域活動員（兼務） （常　勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 のうち４日間 9：30～15：30
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同　　上	月曜日～金曜日 のうち３日間 8：30～15：30

(2)　職員の勤務シフト図

南都田地区センター

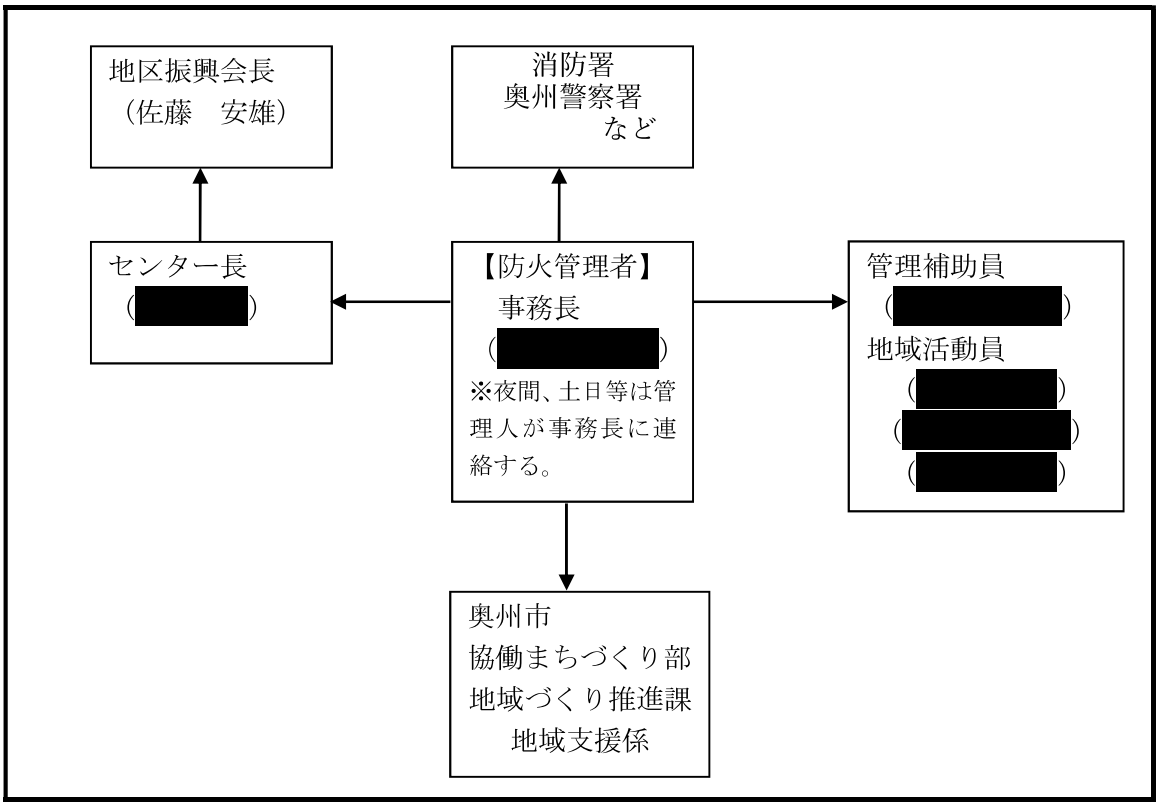


※管理人は、勤務シフトを固定せず、複数名による弾力的な勤務体制とした。

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
7月29日	消防避難訓練 通報訓練、初期消火、避難誘導の訓練
2月3日	消防避難訓練 通報訓練、初期消火、避難誘導の訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におき、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

(1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設維持管理を行った。
(2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
(3) 広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
(4) 施設の維持管理に要する経費については、節約を心がけ、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な結果】

(1) 施設の設備点検　定期点検は、仕様書基準に沿って行い、指摘事項に対応した。
(2) 施設の清掃　日常清掃は、原則として毎日。週２回は用務員が行った。
フローリング清掃等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
敷地内の除草作業は、必要に応じて実施した。
駐車場側溝清掃を実施した。
(3) 施設の利用促進　会報・ホームページ等を活用した呼びかけを行った。
公共予約システムの利用促進のため、利用者への呼びかけや説明を行った。
(4) 施設利用料と減免基準について利用者への説明を行い、理解を得ながら申請受付事務を行った。
(5) 夏の熱中症対策を強化し、温湿度計や扇風機等の設備を整え、省エネのため、エアコンと扇風機の併用を呼びかけた。
(6) 11 月にセンター棟軒下に鳩が来るようになったため、鳩対策を行った。
（軒下に留まらないように、木材で隙間を塞いだ）

(2)　施設の使用実績　（自主事業は、３その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実　績	備考
会議室１	一般利用分	1,195 人	どの部屋にも言えるが、利用件数は減少していないが、利用人数は減少している。人口減少の影響か、利用団体側の人数が少しずつ減少しており、その影響が数字に出ていると考えられる。統計を出す際には、人口減少も加味して評価してもらいたい。
	自主事業分	0 人	
	計	1,195 人	
会議室２	一般利用分	601 人	同上
	自主事業分	0 人	
	計	601 人	
会議室３	一般利用分	939 人	同上
	自主事業分	0 人	
	計	939 人	
調理室	一般利用分	162 人	同上
	自主事業分	0 人	
	計	162 人	
和　室	一般利用分	261 人	同上
	自主事業分	0 人	

	計	261 人	
研修室	一般利用分	1,329 人	同上
	自主事業分	0 人	
	計	1,329 人	
交流室	一般利用分	4,966 人	同上
	自主事業分	0 人	
	計	4,966 人	
体育館	一般利用分	7,586 人	利用団体のメンバーが減少していること。予約システムにしてから、個人利用者が増加していることが考えられる。
	自主事業分	0 人	
	計	7,586 人	
合計	一般利用分	17,039 人	
	自主事業分	0 人	
	計	17,039 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市南都田地区センター	1,984,300 円	1,623,400 円	360,900 円
合計	1,984,300 円	1,623,400 円	360,900 円

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
会報 ホームページ	４月に地区センター施設利用チラシを発行し、全戸配布を行った。 ホームページで施設利用方法等について掲載するとともに、地区センターの予約状況を掲載して、利用促進を図った。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	7 月 1 日～9 月 15 日	温度 28℃以上　　湿度 80%以上
暖房運転	４月１日　～４月 30 日、 11 月１日～翌３月 31 日	温度 22℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	平日夜間及び土日祝日の開館時間における施設管理（電話対応、閉館時の火気点検、戸締り等）	[redacted]	1,477,200 円	
施設警備業務	閉館時の機械警備	ALSOK 岩手㈱	158,400 円	
日常清掃業務	施設内共用部分（玄関、トイレ、廊下等）の日常清掃	[redacted]	300,000 円	
施設清掃業務	本館、体育館の床等清掃	㈱オイラー	341,825 円	

	換気設備清掃 駐車場側溝清掃	㈲ダスキン水沢 ㈱千葉建設		
消防設備点検業務	消火器、自動火災報知設備、非常放送設備、施設内誘導灯の点検	㈱佐貞商店	246,400 円	
建築設備定期検査業務	換気設備、非常用照明装置	㈱佐貞商店	40,260 円	
除草業務委託	地区センター敷地内の除草	[redacted]	22,000 円	
除雪業務委託	地区センター敷地内駐車場等の除雪	[redacted]	73,000 円	
一般廃棄物収集運搬業務	施設管理により生じる廃棄物（可燃ごみ、不燃ごみとも）の収集運搬	(有)胆沢環境	83,160 円	
会計事務助言等委託業務	会計事務に関する助言等	奥州会計	132,000 円	
労務管理事務助言等委託業務	職員の労務管理に関する助言等	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
一般電気工作物点検業務	漏えい電流測定等	（一財）東北電気保安協会岩手事業本部	19,800 円	
合計			2,960,045 円	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。情報開示については、関係法令を順守し、透明性の高い運営に努めた。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	地区センター窓口にアンケートボックスを設置して、利用者や住民の声を拾う努力をした。	アンケートボックスへの投函はなかった。引き続き管理に努める。
８年１～２月	定期的な利用者30団体にアンケートを実施した。設問は利用環境について、職員や管理人の対応について、公共予約システムの感想等。	回収率は93%。 利用環境や職員・管理人対応は、９割が良い回答だった。 公共予約システムについては、ネット予約利用は昨年度１割から2.6割へと増加した。空き状況の確認も含めると５割強が予約システムを活用している。 利便性がよくなったという回答は２割から3.6割へ倍増している。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
アンケート結果からも職員対応、施設環境、清掃状況については、良好という評価である。	１，施設の予約受付において、予約システム上空いているのに、当方の事情で貸し出さなかったことに対する苦情電話が地域支援係へいき、迷惑をかけた。 ※市による指導のとおり、今後は、予約システム上には速やかに入力すること。また、部屋が空いている場合は職員対応可能な時間には、貸し出すよう努める。 ２，利用者が主催する講座募集チラシを目立つ場所に貼って欲しいとの要望。 ※掲示場所は限られており、希望通りの場所に掲示できない場合もあることを説明した。

(10)　その他特記事項

職員の週打合せ会及び業務週報を通じ、地区センター運営及び地域づくり活動の課題を共有し、改善のため、職員一丸となって取り組みを行った。

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館	施 設 所 在 地	胆沢地域
指定管理者名	若柳地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	昭和50年３月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	憩いの間、講義室、調理室、研修室、会議室、小会議室、日本間1・2、体育館、（供養塚体育館）体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市若柳地区センター　ほか	21,121	20,000	19,662	93.1	98.3	3
	（計）	21,121	20,000	19,662	93.1	98.3	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年　体育館利用者の減が顕著であるが、スポ少団員の減少による利用者数の減及び胆沢中学校のクラブ活動の任意化による部員減少が主な要因である。						
	対計画　同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）	R7収支計画					R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	13,070,000	0	13,070,000	指定管理料	12,591,976	0	12,591,976
		利用料金	812,000	0	812,000	利用料金	669,850	0	669,850
		自主事業	0	0	0	自主事業	0	0	0
		雑収入	80,000	0	80,000	雑収入	106,825	0	106,825
		計	13,962,000	0	13,962,000	計	13,368,651	0	13,368,651
	支出	人件費	6,523,000	0	6,523,000	人件費	4,682,218	0	4,682,218
		需用費	1,877,600	0	1,877,600	需用費	3,242,244	0	3,242,244
		役務費	256,000	0	256,000	役務費	257,729	0	257,729
		委託料	4,124,600	0	4,124,600	委託料	4,104,267	0	4,104,267
		使用料・賃借料	502,300	0	502,300	使用料・賃借料	501,193	0	501,193
		租税公課	634,500	0	634,500	租税公課	581,000	0	581,000
		その他諸費	44,000	0	44,000	その他諸費	0	0	0
		計	13,962,000	0	13,962,000	計	13,368,651	0	13,368,651
	損益		0	0	0	損益	0	0	0

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	1,859,700	1,189,850	669,850		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	0　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		46.7　%	35.0　%	△ 11.7　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		653.5　円	640.4　円	△ 13.1　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	0	0		95.8%	95.8%	－

収支計画からの増減理由	事務長が不在で、採用計画を実施したが採用に至らず、人件費が計画よりも減になったため。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	「使用記録表」に意見欄を設け、アンケートを実施した。令和８年２月には、定期利用団体を対象にアンケート調査を実施した。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	準備中に支柱が故障したとの申出があり、速やかに修繕を実施した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	ラインテープが剥がれているとの指摘があったが、即、対応した。	
		苦情・改善要望等	なし	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１ 施設の利用状況	3	3
	２ 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３ 事業の実施状況	3	
	４ 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５ 利用者評価	3	

評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			12,591,976		12,591,976
	利用料金			669,850		669,850
	指定管理者自主事業収入					0
	繰入金・雑収入			106,825		106,825
	合計			13,368,651	0	13,368,651
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			4,682,218	0	4,682,218
		給与		4,682,218	0	4,682,218
			給料手当	4,368,000		4,368,000
			社会保険料等	254,218		254,218
			会長報酬	60,000		60,000
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			8,686,433	0	8,686,433
		需用費		3,242,244	0	3,242,244
			消耗品費	178,654		178,654
			燃料費	104,927		104,927
			印刷製本費	29,700		29,700
			光熱水費	1,114,642		1,114,642
			修繕費	1,786,721		1,786,721
			その他	27,600		27,600
						0
		役務費		257,729	0	257,729
			通信運搬費	137,164		137,164
			手数料	69,355		69,355
			保険料	51,210		51,210
						0
						0
		委託料		4,104,267	0	4,104,267
			清掃業務委託料	299,607		299,607
			機械警備委託料	627,000		627,000
			施設管理業務委託料	2,100,300		2,100,300
			各種保守点検委託料	271,700		271,700
			清掃・環境整備委託料	568,500		568,500
			会計・労務事務委託料	154,000		154,000
			廃棄物処分委託料	83,160		83,160
		使用料及び賃借料		501,193	0	501,193
			NHK受信料	21,765		21,765
			複写機使用料及びリース料	119,608		35,260
			印刷機借上料	39,600		39,600
			清掃用具レンタル料	56,220		56,220
			車リース料	264,000		264,000
		租税公課		581,000	0	581,000
			自動車税・重量税			0
			消費税	581,000		581,000
			印紙税			0
		その他諸費		0	0	0
			備品費			0
			振興会長報酬			0
						0
						0
						0
						0
	合計			13,368,651	0	13,368,651

事　業　報　告　書

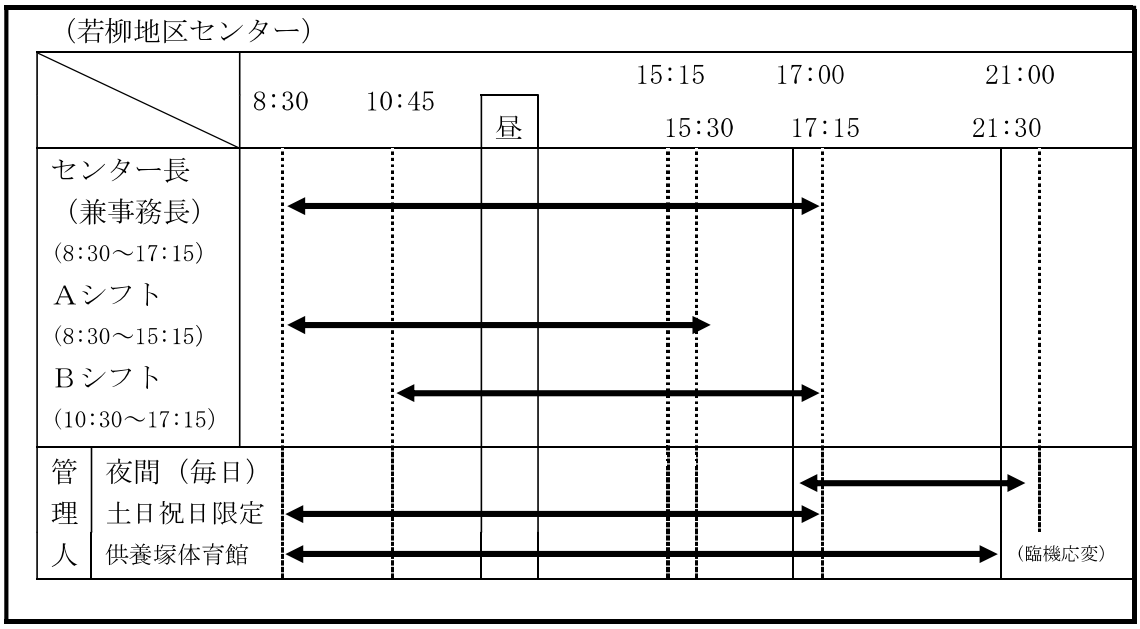
施　　設　　名	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	若柳地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　　安倍　副		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢若柳字相馬檀１４４番地		
電　話　番　号	46-3148	Ｅ－ｍａｉｌ	wakayanagitikusinkoukai3@yahoo.co.jp
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	46-3227	担当者名	■ ■ ■ ■

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容		勤務日及び勤務時間等
センター長 兼 事務長 (常勤)	[redacted]	・指定管理事業の統括 ・施設の管理運営統括 ・職員の労務管理全般 ・施設及び設備の維持管理 ・会計事務、備品管理 ・車両の運行管理 ・その他上記に付帯する事務		月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	・施設使用に関する業務補助 ・施設及び設備の維持管理補助		月曜日～金曜日 10:30～17:15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]			月曜日～金曜日 8:30～15:15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]			
＜施設管理業務＞				
施設管理人 （業務委託）	[redacted]	地区 センター	休館日以外の毎日	（夜間） 17:00～21:30
	[redacted]		休館日以外の土日祝日	（昼間） 8:30～17:15
	[redacted]	供養塚体育館利用日の施設管理 (利用日のみの施設開閉と清掃等)		（年間随時） 8:30～21:00

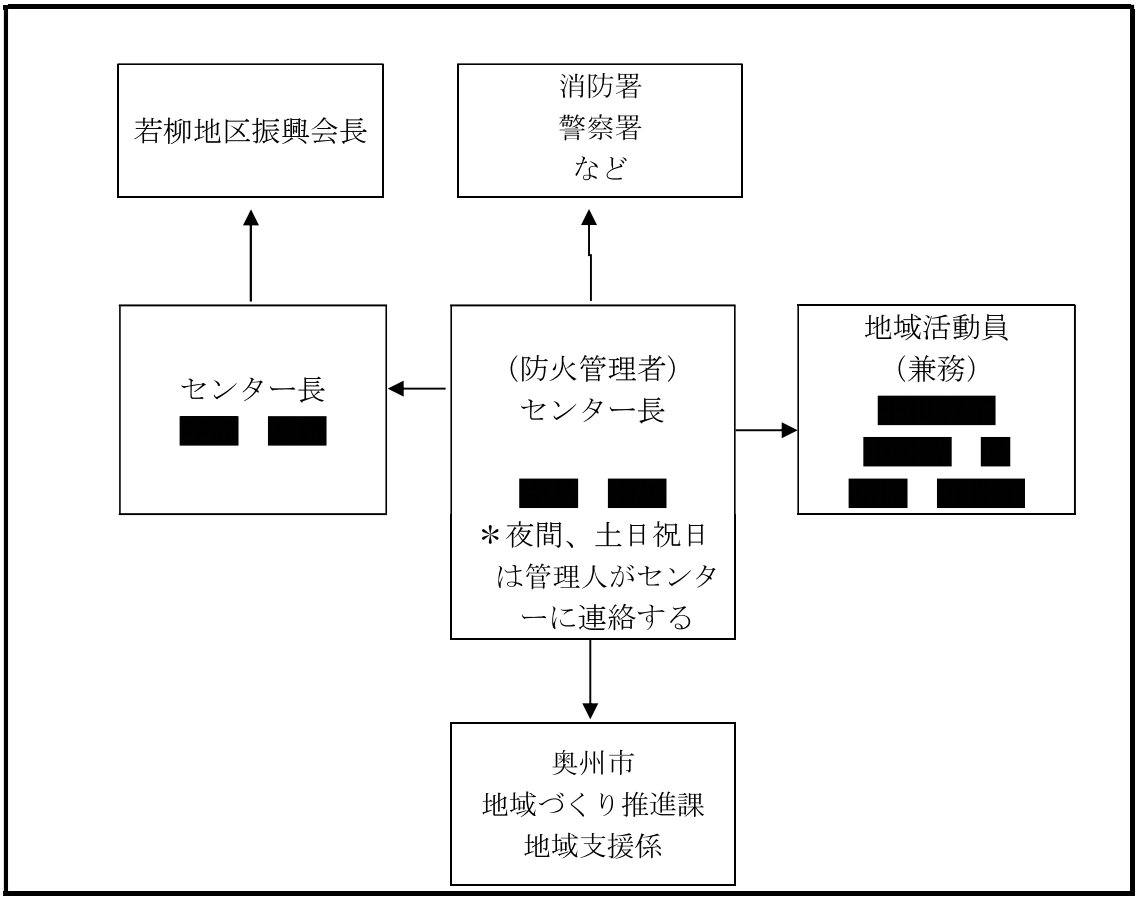
(2)　職員の勤務シフト図



(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
救急救命講習	[redacted]	[redacted]
〃	[redacted]	[redacted]
〃	[redacted]	[redacted]
〃	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和７年10月21日	部分訓練（消火訓練、避難指示・誘導訓練）
令和８年３月24日	総合訓練（消火訓練、非常通報、避難指示・誘導）
以下余白	

2　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

1．貸館運営に関する業務

提出された「使用許可申請・使用料減免申請」に基づき、迅速な許可・減免決定に努めました。また、使用者からの苦情・トラブルも無く、相対的に円滑な運営ができました。

なお、施設ごとにバラツキはありますが、利用実績は前年を下回りました。

2．施設維持管理に関する業務

仕様書基準に基づき、施設の日常的な管理並びに保守点検、施設の防火管理、警備等の各業務について、再委託を取り入れながら適切に実施しました。

3．会計処理に関する業務

指定管理事業会計等の受払事務は、的確、かつ正確な事務処理に努めました。

4．施設の修繕に関する事項

市との事前協議のもと、若柳・供養塚体育館の天井照明（水銀ランプ等）のＬＥＤ化、経年劣化による不要箇所等の修繕・改修に取り組みました。

(2)　施設の使用実績　（自主事業は、３その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実　績	備考
講義室	一般利用分	1,229 人	(前年実績1,231人：△2人)
	自主事業分	0 人	
	計	1,229 人	
憩いの間	一般利用分	418 人	(前年実績382人：36人)
	自主事業分	人	
	計	418 人	
会議室	一般利用分	7 人	(前年実績9人：△2人)
	自主事業分	0 人	
	計	7 人	
調理室	一般利用分	93 人	(前年実績87人：6人)
	自主事業分	0 人	
	計	93 人	
小会議室	一般利用分	10 人	(前年実績0人：10人)
	自主事業分	人	
	計	10 人	
研修室	一般利用分	519 人	(前年実績362人：157人)
	自主事業分	人	
	計	519 人	
日本間１・２	一般利用分	1,436 人	(前年実績1,511人：△75人)
	自主事業分	0 人	
	計	1,436 人	
若柳体育館	一般利用分	8,693 人	(前年実績9,584人：△891人)
	自主事業分	0 人	
	計	8,693 人	

供養塚体育館	一般利用分	7,257 人	（前年実績7,955人：△698人）
	自主事業分	0 人	
	計	7,257 人	
合　計	一般利用分	19,662 人	（前年実績21,121人：△1,459人） 体育館利用者の減少（前年比△1,589人）が顕著であるが、これは体育館の利用団体であるスポ少団員の減少による利用者数の減並びに胆沢中学校のクラブ活動の任意化による部員減少と、父母会活動の制限（指定感染症による活動制限を含む）が主要因となっている。
	自主事業分	0 人	
	計	19,662 人	

(3)　利用料金実績　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市若柳地区センター	1,085,500 円	661,150 円	424,350 円
供養塚体育館	774,200 円	528,700 円	245,500 円
合　　計	**1,859,700 円**	**1,189,850 円**	**669,850 円**

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報誌等	定期発行の地区センターに掲載、センター内提示・備付チラシ等の配架

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	６月１日～９月 30 日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転	11 月１日～３月 31 日	温度 18℃以下（ただし、４月中の利用有り）

(6)　業務再委託状況　（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料(税込)	摘要
施設清掃業務 （年１回）	地区センター及び供養塚体育館のワックス清掃等	㈱オイラー	299,607	
機械警備 （毎日）	地区センター及び供養塚体育館の機械警備	ＡＬＳＯＫ岩手㈱	627,000	
消防設備点検 （上期・下期）	地区センター及び供養塚体育館の消防用設備点検	(株)佐貞商店	82,500	
自動ドア保守点検 （年２回）	地区センター自動ドア保守点検	㈱岩手ナブコ	79,200	
建築設備(非常照明)定期点検（年１回）	建築基準法第 12 条第 4 項による（地区センター）	(株)佐貞商店	38,500	
建築設備(建物)点検	地区センター （３年に１回)）		71,500	

地区センター管理 （年末年始以外） 供養塚体育館管理 （年末年始以外）	施設開閉、 火気点検、 環境衛生等	[redacted]	2,100,300	
日常清掃委託料	清掃、環境衛生等	[redacted]	227,500	
環境整備作業(適宜)	施設管理内の植栽伐採 施設管理敷地内の除雪	（有）緑造園 （株）フクトー	77,000 264,000 (341,000)	
会計事務指導委託料	経理事務に係る指導助言	税理士法人奥州会計	88,000	
労務事務指導委託料	労務事務に係る指導助言	かおり社労士事務所	66,000	
廃棄物処分委託料	燃焼ごみ及び不燃ごみの処分委託	（有）胆沢環境	83,160	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理しました。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分しています。情報開示請求はありませんでした。
職員等への指導	・職員に対し「個人情報の取扱方針」を交付しています。 ・朝礼等で、適宜説明しています。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通　年	「使用記録票」に意見欄を設け、日々アンケートを実施（１件の申し出）	準備中に支柱が故障したとの申し出。速やかに修繕した。
８年２月	施設の定期利用団体（30 団体）を対象に実施、(回答18団体、回収率60%)	管理運営に係る要望等はありませんでした。
以下余白		

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
・　ラインテープが剥がれているとの指摘があったが、即、対応したため高評価	・ラインテープ（白・緑）の常備

(10)　その他特記事項

なし

3　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	施 設 所 在 地	胆沢地域
指定管理者名	愛宕地域振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	昭和49年３月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	胆沢愛宕地区センター：談話室、研修室、講義室、調理室、日本間 胆沢愛宕農業者トレーニングセンター：体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	7,359	7,000	4,788	65.1	68.4	3
	（計）	7,359	7,000	4,788	65.1	68.4	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 愛宕キッズがなくなった影響が大きく、その他ロビー利用者が増加したこと等による。						
	対計画 同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）		R7収支計画			R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	11,695,000	0	11,695,000	指定管理料	11,043,212	0	11,043,212
		利用料金	24,000		24,000	利用料金	109,300		109,300
		自主事業	0		0	自主事業	0		0
		雑収入	507,000		507,000	雑収入	519,255		519,255
		計	12,226,000	0	12,226,000	計	11,671,767	0	11,671,767
	支出	人件費	5,892,000		5,892,000	人件費	5,855,771		5,855,771
		需用費	2,020,000		2,020,000	需用費	1,694,371		1,694,371
		役務費	504,000		504,000	役務費	400,126		400,126
		委託料	2,840,000		2,840,000	委託料	2,806,247		2,806,247
		使用料・賃借料	226,000		226,000	使用料・賃借料	221,252		221,252
		租税公課	505,000		505,000	租税公課	5,000		5,000
		その他諸費	239,000		239,000	その他諸費	209,000		209,000
		計	12,226,000	0	12,226,000	計	11,191,767	0	11,191,767
	損益		0	0	0	損益	480,000	0	480,000

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	1,070,000	960,700	109,300		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		48.2　%	52.3　%	4.1　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		1,670.7　円	2,306.4　円	635.7　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	480,000	480,000		95.5%	91.5%	－

収支計画からの増減理由	電気料が抑えられたこと、消費税がかからなかったことにより減額したもの。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	①【通年】玄関付近にご意見箱を設置。 ②【R8.1～2】無記名で切手を同封して誰が記載したかわからないように実施。	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	①投函なし。 ②全15通のうち10通返信あり。職員の応対の満足度は高いものの、施設管理については清掃や備品補充に関する意見等があった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	施設の予約が取りやすく、ロビーでも作業や打ち合わせ等ができる。 （当日でも受け入れているため）	
		苦情・改善要望等	・バドミントン用のネットが欲しいと要望があったので、即発注した。 ・雨の吹き込みによりトレーニングセンターが時々雨漏りをすることがある。（点検をしてもらったが、原因箇所は不明。） ・トレーニングセンターの空調設置要望あり。	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１　施設の利用状況	3	3
	２　経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３　事業の実施状況	3	
	４　業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５　利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			11,043,212		11,043,212
	利用料金			109,300		109,300
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰越金			519,255		519,255
	合計			11,671,767	0	11,671,767
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			5,855,771	0	5,855,771
		給与		5,855,771	0	5,855,771
			給料手当	5,190,000		5,190,000
			社会保険料等	600,489		600,489
			報酬・その他	65,282		65,282
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			5,335,996	0	5,335,996
		需用費		1,694,371	0	1,694,371
			消耗品費	287,796		287,796
			燃料費	197,897		197,897
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	753,454		753,454
			修繕費	455,224		455,224
						0
						0
		役務費		400,126	0	400,126
			通信運搬費	166,832		166,832
			手数料	101,244		101,244
			保険料	132,050		132,050
						0
						0
		委託料		2,806,247	0	2,806,247
			清掃業務委託料	171,600		171,600
			警備委託料	349,800		349,800
			施設管理	1,277,588		1,277,588
			消防設備	60,500		60,500
			除草除雪	245,300		245,300
			ごみ収集	83,160		83,160
			その他委託料	618,299		618,299
		使用料及び賃借料		221,252	0	221,252
			使用料	221,252		221,252
						0
						0
						0
						0
		租税公課		5,000	0	5,000
			自動車税	5,000		5,000
						0
						0
		その他諸費		209,000	0	209,000
			備品費	209,000		209,000
						0
						0
						0
						0
						0
	合計			11,191,767	0	11,191,767

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市胆沢愛宕地区センター 胆沢愛宕農業者トレーニングセンター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	愛宕地域振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　安倍　明芳		
法人(団体)所在地	奥州市胆沢若柳字愛宕 155		
電　話　番　号	0197-49-2201	Ｅ － ｍａｉｌ	atagocs4@cb.wakwak.com
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0197-49-2050	担 当 者 名	[redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長(兼務) (非常勤)	[redacted]	地区センター及びトレーニングセンター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8：30～15：15
事務長(兼務) （常勤）	[redacted]	施設及び設備の維持管理 会計事務、施設使用に関する業務 公用車両の運行管理、備品管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員(兼務) (非常勤)	[redacted]	地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8：30～15：30
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同上	月曜日～金曜日 9：30～16：30
用務人 （業務委託）	[redacted]	地区センター等共用部分の日常清掃、敷地内清掃、指定管理業務に係る雑務等	週 2～3 日(平日) 8：30～10：30
管理人 （業務委託）	[redacted]	夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17：00～21：00 土日祝日 8：30～17：15

(2)　職員の勤務シフト図

胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター

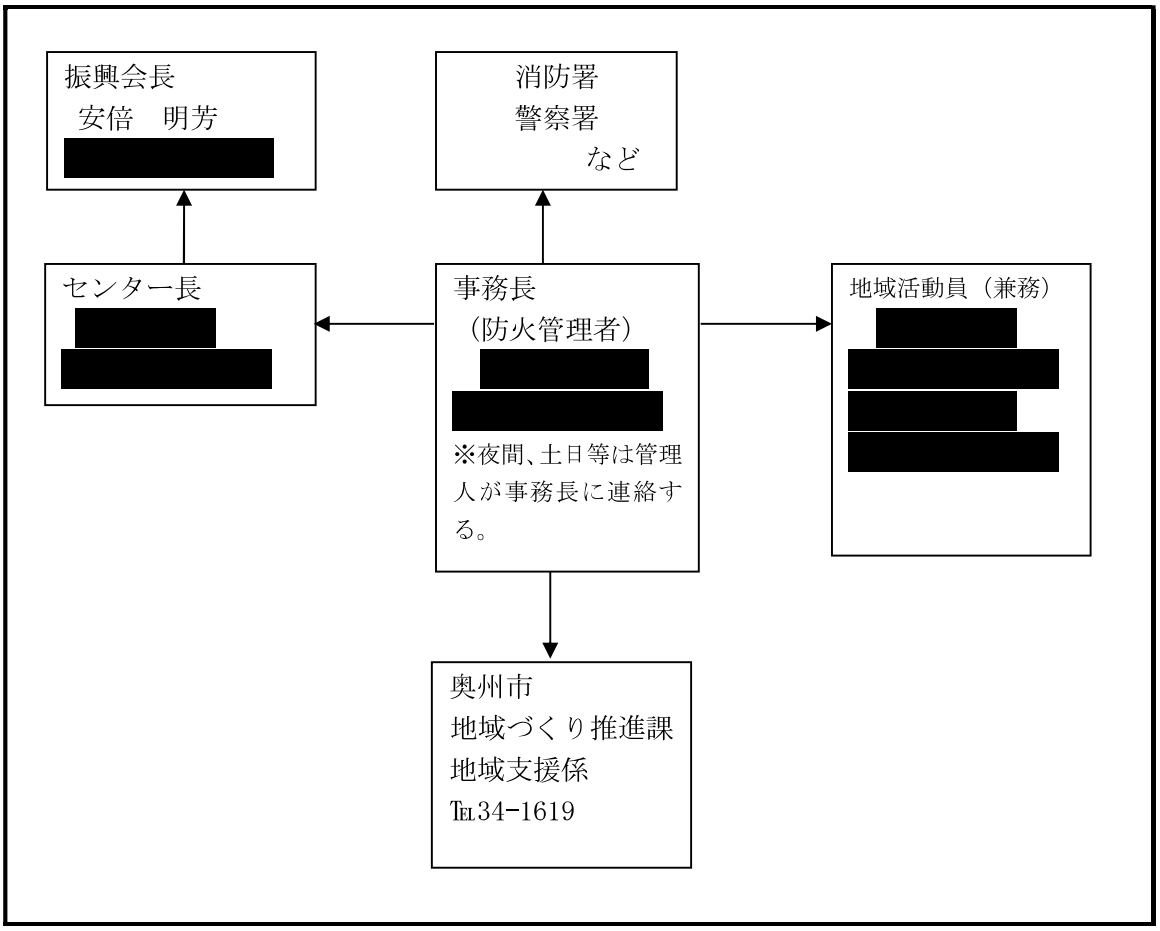
時間区分	8：30				17：15 17：00			21：00
平日	←→				←→			
勤務者	センター長　（8：30～15：15） 事務長　（8：30～17：15） 地域活動員・兼務（8：30～15：00） 地域活動員・兼務（9：30～16：30） 用務人　（8：30～10：30）月・水・金				管理人（17：00～21：00）			
土日祝日	←→				←→			
勤務者	管理人（8：30～17：15）				管理人（17：00～21：00）			

※管理人は、勤務シフトを固定せず、複数名による弾力的な勤務体制とする。

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和７年 11 月 18 日（火）	総合訓練を実施した。 通報訓練 避難訓練 消火訓練 ※インフルエンザ蔓延のため、消防職員の立会無し。
令和８年 ３月３日（火）	総合訓練を実施した。 通報訓練 避難訓練 ※インフルエンザ蔓延のため、消防職員の立会い及び消火訓練は中止とした。

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センター及び農業者トレーニングセンターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

(1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
(2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
(3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
(4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

(1) 施設の設備点検　定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
(2) 施設の清掃　日常清掃は、原則として毎日。週３回は用務人による。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準年１回を基本とする。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施する。
(3) 施設の利用促進　会報等を活用し、呼びかけは、随時行った。

(2)　施設の使用実績　（自主事業は、３その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実　績	備考
講義室	一般利用分	564 人	
	自主事業分	0 人	
	計	564 人	
談話室	一般利用分	162 人	
	自主事業分	0 人	
	計	162 人	
調理室	一般利用分	202 人	
	自主事業分	0 人	
	計	202 人	
日本間	一般利用分	704 人	
	自主事業分	0 人	
	計	704 人	
研修室	一般利用分	720 人	
	自主事業分	0 人	
	計	720 人	
農業者トレーニングセンター	一般利用分	2436 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2436 人	
合計	一般利用分	4788 人	[利用者の増減理由]
	自主事業分	0 人	・愛宕キッズが無くなった。
	計	4788 人	・ロビーを使用していることが以前より多い。

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市胆沢愛宕地区センター	473,900	445,600	28,300
胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	596,100	515,100	81,000
合計	1,070,000	960,700	109,300

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
会報	毎月発行の会報「ふれあいだより」を 15 回発行し施設利用の広報を行った。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	6 月 1 日～10 月 20 日	温度　28℃以上、湿度　80%以下
暖房運転	4 月 1 日～4 月 30 日 11 月 1 日～翌 3 月 31 日	温度　18℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	平日夜間及び土日祝日の開館時間における施設管理（電話対応、閉館時の火気点検、戸締り等）	[redacted]	1,277,588	
施設警備業務	閉館時の機械警備	ALSOK 岩手株式会社	349,800	
用務業務	施設内共用部分（玄関、トイレ、廊下等）の日常清掃・整理整頓など	[redacted]	285,075	
ワックス清掃業務	本館、体育館の床ワックス清掃	株式会社　オイラー	171,600	
消防設備点検業務	消火器、自動火災報知設備、非常放送設備、施設内誘導灯の点検	株式会社　佐貞商店	60,500	
自家用電気工作物保安管理業務	法令、仕様書に基づく保安点検	一般財団法人東北電気保安協会	39,600	

自動ドア設備維持管理業務	自動ドア設備の保守点検	株式会社　岩手ナブコ	39,600	
公共建設物定期点検(非常用照明)業務	非常用照明設備の点検	株式会社　佐貞商店	37,950	
公共建築物定期点検(敷地・構造)業務	敷地・構造物の点検 （３年に１回・本年度該当）	株式会社　佐貞商店	68,200	
一般廃棄物収集運搬業務	施設管理により生じる廃棄物 （可燃ごみ、不燃ごみとも）の収集運搬	有限会社　胆沢環境	83,160	
除雪業務	施設駐車場内の除雪	[redacted]	245,300	
労務管理事務助言等委託業務	職員の労務管理に関する助言等	かおり社会保険労務士事務所	59,874	
会計事務助言等委託業務	会計事務に関する助言等	税理士法人奥州会計	88,000	
合計			2,806,247	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分。情報開示は、原則行わない。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルの作成、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	よりよくするためご意見等をご投函くださいと記載し玄関付近にご意見箱を設置している。	投函無し。
令和８年１月～２月	アンケートの調査結果については、別紙提出。	無記名で切手を同封して誰が記載したかわからないように実施。15 通準備したが、10 通の返信（2/3）

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
・施設の予約が取りやすいし、ロビーでの作業や打ち合わせ等もできる。(当日でも受け入れているため) ・	・アンケートにバドミントン用のネットが欲しいとあったので、即発注した。 ・雨の降った日の風向きで、時々トレーニングセンターが雨漏りをする。対応として何年か前に点検をしてもらったが見つけることができなかった。 ・トレーニングセンターに夏は涼しくなるような工夫、冬は暖房などがあると良いとの声がある。

(10)　その他特記事項

3　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　　(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　　(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市北股地区センター	施 設 所 在 地	衣川地域
指定管理者名	北股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	平成18年４月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	会議室、体育館、星空の広場施設	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市北股地区センター	2,814	3,000	2,659	94.5	88.6	3
	(計)	2,814	3,000	2,659	94.5	88.6	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 各種会議や事業実施が減少したことによる。						
	対計画 同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）		R7収支計画			R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	11,909,000	0	11,909,000	指定管理料	11,909,000	0	11,909,000
		利用料金	25,000		25,000	利用料金	27,700		27,700
		自主事業	0		0	自主事業	0		0
		雑収入	250,000		250,000	雑収入	548,498		548,498
		計	12,184,000	0	12,184,000	計	12,485,198	0	12,485,198
	支出	人件費	7,724,000		7,724,000	人件費	7,587,318		7,587,318
		需用費	1,860,000		1,860,000	需用費	1,913,933		1,913,933
		役務費	529,000		529,000	役務費	413,428		413,428
		委託料	973,000		973,000	委託料	808,940		808,940
		使用料・賃借料	228,000		228,000	使用料・賃借料	225,817		225,817
		租税公課	710,000		710,000	租税公課	551,300		551,300
		その他諸費	160,000		160,000	その他諸費	624,802		624,802
		計	12,184,000	0	12,184,000	計	12,125,538	0	12,125,538
	損益		0	0	0	損益	359,660	0	359,660

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	320,800	293,100	27,700		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		63.4　%	62.6　%	△ 0.8　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		3,969.7　円	4,478.8　円	509.1　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	359,660	359,660		102.5%	99.5%	－

収支計画からの増減理由	特に各種手数料、消費税が計画額より減額となっている。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	【通年】館内にご意見箱を設置 事業参加者へアンケートの実施	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	・投函なし。 ・事業参加者からは、自動販売機の設置希望、星空観察会やイベント参加への期待が多く寄せられた。全体的に満足度は高い結果だった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	・夏季の夜間に会議を開催した際、空調設備が無いため参加者から「会議環境を整えられないか」との意見が寄せられていた。 ・駐車場について、砂利敷きで降雨時に水たまりが発生しやすい状況が続いており、利用者から環境改善を求める声が寄せられていた。	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１　施設の利用状況	3	3
	２　経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３　事業の実施状況	3	
	４　業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５　利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市北股地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			11,909,000		11,909,000
	利用料金			27,700		27,700
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰越金			548,498		548,498
	合計			12,485,198	0	12,485,198
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			7,587,318	0	7,587,318
		給与		5,377,575	0	5,377,575
			給料手当	4,576,000		4,576,000
			社会保険料等	793,737		793,737
			健康診断料	7,838		7,838
		賃金		2,209,743	0	2,209,743
			臨時職員賃金	2,209,743		2,209,743
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			4,538,220	0	4,538,220
		需用費		1,913,933	0	1,913,933
			消耗品費	506,299		506,299
			燃料費	317,346		317,346
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	879,198		879,198
			修繕費	211,090		211,090
						0
						0
		役務費		413,428	0	413,428
			通信運搬費	167,802		167,802
			手数料	170,482		170,482
			保険料	75,144		75,144
						0
						0
		委託料		808,940	0	808,940
			清掃業務委託料	203,940		203,940
			警備委託料	100,320		100,320
			消防設備	33,440		33,440
			浄化槽維持管理清掃	187,440		187,440
			廃棄物収集運搬	112,200		112,200
			会計事務	132,000		132,000
			自動ドア保守点検	39,600		39,600
		使用料及び賃借料		225,817	0	225,817
			複写機使用料	213,541		213,541
			ＮＨＫ受信料	12,276		12,276
						0
						0
						0
		租税公課		551,300	0	551,300
			自動車税	5,000		5,000
			印紙税	2,400		2,400
			消費税	543,900		543,900
		その他諸費		624,802	0	624,802
			振興会長報酬	60,000		60,000
			施設用備品	540,382		540,382
			原材料費	24,420		24,420
						0
						0
						0
	合計			12,125,538	0	12,125,538

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市北股地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	北股地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　佐藤　清水		
法人(団体)所在地	奥州市衣川小田 212 番地		
電　話　番　号	0197-52-6513	Ｅ － ｍａｉｌ	kitamatacc@yahoo.co.jp
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0197-52-6513	担 当 者 名	[redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	北股地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事務長（常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 （兼務・常勤）	[redacted]	地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 会計事務補佐	月曜日～金曜日 8:30～17:15 8:30～15:15
非常勤職員	[redacted]	施設管理に関する業務 施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 施設の除雪業務・地区センター業務補助	平日週３日 8：30～16：00 月曜～金曜夜間 17:15～21:15 土・祝日、終日

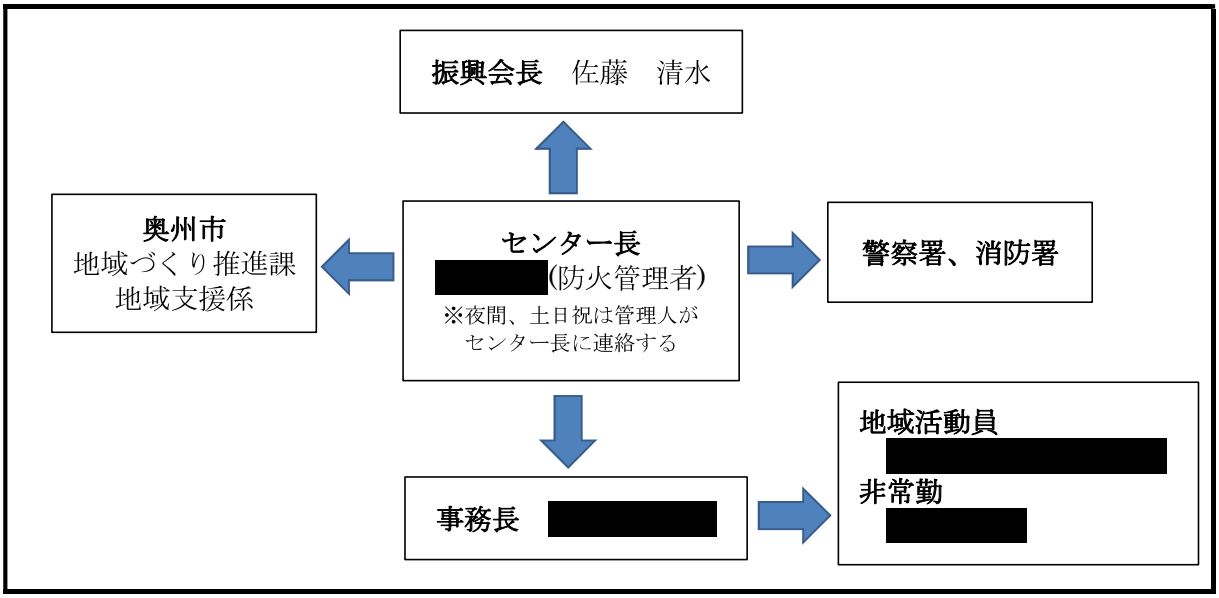
(2)　職員の勤務シフト図

区分＼時間	8：30				17：15			21：15
平日	←→					←→		
勤務者	センター長（9：00～15：45） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（8：30～17：15／8：30～15：15） 非常勤職員（月・水・金 8：30～16：00）					管理人（臨時） （17：15～21：15）		
土日祝日	←→					←→		
勤務者	管理人（臨時）（8：30～17：15）							

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救急救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救急救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救急救命講習	[redacted]	[redacted]
普通救急救命講習	[redacted]	[redacted]
応急手当普及員	[redacted]	[redacted]
防災士	[redacted]	[redacted]
刈払機取扱作業者安全衛生教育	[redacted]	[redacted]
刈払機取扱作業者安全衛生教育	[redacted]	[redacted]
刈払機取扱作業者安全衛生教育	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
Ｒ７．７．４	【消防訓練】　初期消火訓練、避難訓練、通報訓練、
Ｒ７．１１．２８	【消防訓練】　初期消火訓練、避難訓練、通報訓練、

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域活動の場であることを常に念頭に置き、以下の点に留意し、適正な施設の維持・管理運営に努めた。
（１）継続的に感染症対策等に留意し施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
（２）利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
（３）適切な広報活動を行い、施設の利用促進を図った。
（４）施設の維持管理に要する経費については、できる限り節約を図り、効率的な施設の維持管理に努めた。
【施設管理に係る主な内容】
（１）施設の設備点検
消防計画に基づく日常の目視点検及び緊急時のための所要の点検を行った。
危険箇所等を把握するため、月１回の安全衛生巡回を行った。
（２）施設の清掃
日常清掃は月間・週間スケジュールを作成して、職員が毎日実施した。
旧校舎の教室や広い廊下を掃除するため、掃除ロボットを効率よく活用した。
・ワックス清掃１０月（業者委託）　・敷地周辺の除草作業６月～９月
（３）施設の利用促進
振興会だより・ワークキャンプ通信・掲示板による周知を随時行った。
（４）冬季、災害時の対応
積雪時は職員が除雪を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。
冬季の水道管やトイレの凍結防止のため、元栓やヒーターをこまめに切替えた。
災害時に備えて防災訓練や避難訓練を行い、定期的に燃料や発電機・蓄電池を点検した。

(2)　施設の使用実績

施設名		実　績	備考
会議室	一般利用分	1,637 人	令和６年度実績　　１，９８２人 会議・事業実績の減少
	計	1,637 人	
体育館	一般利用分	893 人	令和６年度実績　　６２６人 事業実績の増加　※マルシェ事業等
	計	893 人	
星空の広場	一般利用分	129 人	令和６年度実績　　２０６人 事業実績の減少　※悪天候による事業中止等
	計	129 人	
合計	一般利用分	2,659 人	令和６年度実績　　２，８１４人 会議・事業実績の減少
	自主事業分	0 人	
	計	2,659 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額（A）	減免対象額（B）	実収入額（A－B）
奥州市北股地区センター	298,800 円	271,100 円	27,700 円
星空の広場	22,000 円	22,000 円	0 円
合計	320,800 円	293,100 円	27,700 円

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
北股地区振興会だより(毎月発行) ワークキャンプ通信、掲示板 チラシ、HP	広報紙等には施設の利用情報やイベント等の情報を掲載した。地区センター掲示板に事業に関するポスターを掲示し来館者への認知向上に努めた。 ホームページを活用し、施設情報やイベント等の周知を行った。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7 月 20 日～9 月 20 日	温度 26℃以上、湿度 60%以下
暖房運転予定	11 月 15 日～3 月 31 日	温度 20℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務（ワックス）	校舎、体育館ワックス清掃	三栄ビジネス	203,940	
消防設備点検業務	消防設備点検、総合点検	一関防災設備	33,440	
一般廃棄物収集運搬	一般廃棄物収集運搬	サンシコー開発	112,200	
汚水処理施設維持管理	汚水処理施設の点検	衣川環境	187,440	
自動ドア保守点検	自動ドア保守点検	岩手ナブコ	39,600	
警備委託業務	施設警備の委託	アルソック岩手	100,320	
会計士委託料	会計業務委託	税理士法人奥州会計	132,000	
合計			808,940	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	・保有する個人情報は、金庫に保管して責任者が管理 ・不要となったものはシュレッダー処理 ・情報開示の実績なし
職員等への指導	北股地区振興会個人情報保護方針、個人情報保護マニュアルに基づいて、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう徹底した。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	館内にご意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受け付けた。	ご意見箱からの意見・要望は無かった。
通年	事業参加者へアンケートの実施	自動販売機の設置希望、星空観察会やイベント参加への期待が多く寄せられた。全体的に満足度は高い結果だった。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
具体的な評価は無かった	・例年、夏季の夜間に会議を開催した際、空調設備が無いため室内の気温が高く、参加者から「会議環境を整えられないか」との意見が寄せられていたことから、閉館したいきいき健康ランドのエアコンを、協議の上移設した。 ・駐車場について、砂利敷きであることに加え降雨時に水たまりが発生しやすい状況が続いており、利用者から環境改善を求める声が寄せられていたことから、駐車場整備について市と協議中。

(10)　その他特記事項

（１）職員研修
　市が地区センターの職員を対象として実施した研修に地域活動員や職員が参加した。
（２）感染症防止対策
　入口玄関へAI検温計を引き続き設置し、感染症対策に関する案内を掲示した。

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

② 支出　　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市南股地区センター	施 設 所 在 地	衣川地域
指定管理者名	南股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	平成18年４月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	会議室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
利 用 状 況	奥州市南股地区センター	1,931	2,000	2,203	114.1	110.2	4
	（計）	1,931	2,000	2,203	114.1	110.2	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 南股まちづくり協議会による会議室利用の増、又は施設開放日（卓球利用者）の増などによる。						
	対計画 同上						

２　経費等の状況

事業収支（単位：円）	R7収支計画					R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	10,037,000	0	10,037,000	指定管理料	10,037,000	0	10,037,000
		利用料金	5,000		5,000	利用料金	7,100		7,100
		自主事業	0		0	自主事業	0		0
		雑収入	261,969		261,969	雑収入	263,777		263,777
		計	10,303,969	0	10,303,969	計	10,307,877	0	10,307,877
	支出	人件費	7,111,916		7,111,916	人件費	7,327,711		7,327,711
		需用費	1,268,553		1,268,553	需用費	1,216,047		1,216,047
		役務費	421,000		421,000	役務費	441,911		441,911
		委託料	862,000		862,000	委託料	738,320		738,320
		使用料・賃借料	349,000		349,000	使用料・賃借料	346,709		346,709
		租税公課	13,500		13,500	租税公課	11,800		11,800
		その他諸費	278,000		278,000	その他諸費	66,000		66,000
		計	10,303,969	0	10,303,969	計	10,148,498	0	10,148,498
	損益		0	0	0	損益	159,379	0	159,379

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	202,800	195,700	7,100		

職員配置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		69.0　%	72.2　%	3.2　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		5,018.5　円	4,556.1　円	△ 462.4　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	159,379	159,379		100.0%	98.5%	－

収支計画からの増減理由	除草除雪の実績がなかったことにより委託料が減額し、備品購入費も計画より減額となった。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	【通年】職員の対応等10項目についてアンケートボックスを玄関ロビーに設置	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	特になし ※４段階評価とし、２以下については都度対応し改善に努める。	
	要望・苦情等	良好とする評価	特になし	
		苦情・改善要望等	特になし	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１　施設の利用状況	4	3
	２　経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３　事業の実施状況	3	
	４　業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５　利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市南股地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			10,037,000		10,037,000
	利用料金			7,100		7,100
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰越金			263,777		263,777
	合計			10,307,877	0	10,307,877
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			7,327,711	0	7,327,711
		給与		7,301,844	0	7,301,844
			給料手当	6,225,940		6,225,940
			社会保険料等	986,385		986,385
			報酬・その他	89,519		89,519
		賃金		25,867	0	25,867
			臨時職員賃金	25,867		25,867
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			2,820,787	0	2,820,787
		需用費		1,216,047	0	1,216,047
			消耗品費	356,752		356,752
			燃料費	251,938		251,938
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	496,367		496,367
			修繕費	110,990		110,990
						0
						0
		役務費		441,911	0	441,911
			通信運搬費	158,241		158,241
			手数料	149,700		149,700
			保険料	133,970		133,970
						0
						0
		委託料		738,320	0	738,320
			清掃業務委託料	203,500		203,500
			警備委託料	100,320		100,320
			消防設備	33,660		33,660
			ごみ収集	112,200		112,200
			浄化槽	108,240		108,240
			自動ドア	37,400		37,400
			その他委託料	143,000		143,000
		使用料及び賃借料		346,709	0	346,709
			使用料	253,649		253,649
			賃借料	93,060		93,060
						0
						0
						0
		租税公課		11,800	0	11,800
			自動車税	5,000		5,000
			印紙税	1,800		1,800
			重量税	5,000		5,000
		その他諸費		66,000	0	66,000
			物件費	66,000		66,000
						0
						0
						0
						0
						0
	合計			10,148,498	0	10,148,498

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市南股地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	南股地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　塚本　康雄		
法人(団体)所在地	奥州市衣川沼野 38 番地 9		
電　話　番　号	0197-52-3644	Ｅ － ｍａｉｌ	minamimatatt@yahoo.co.jp
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0137-34-1310	担 当 者 名	[redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	南股地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9：15～15：15
事務長 （常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員 （常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員 （常勤）	[redacted]	同上	月曜日～金曜日 8：30～17：15

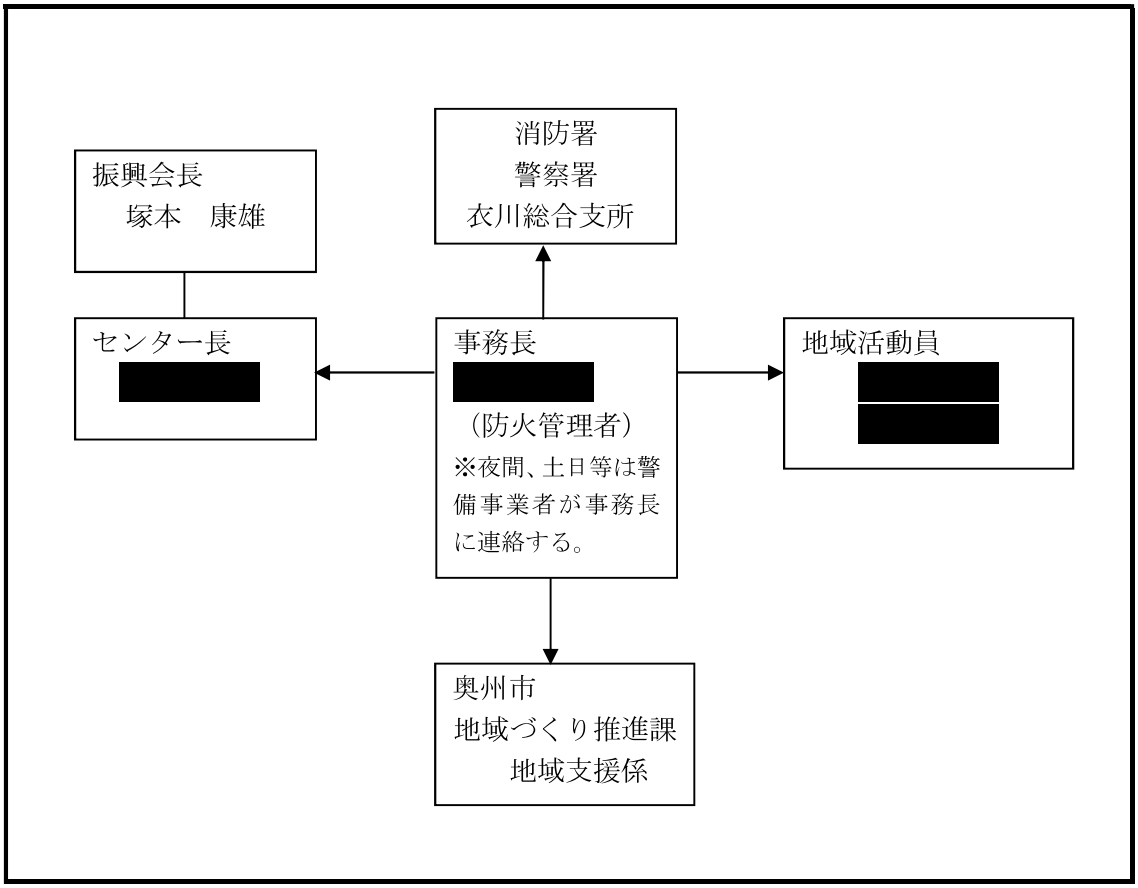
(2)　職員の勤務シフト図

区分＼時間	8：30				17：15			21：00
平日	←→				←→			
勤務者	センター長（9：15～15：15） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員(8：30～17：15)				臨時職員（17：15～21：00）			
土日祝日	←→							
勤務者	臨時職員（8：30～21：00）							

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習	[redacted]	〃
〃	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和７年 11 月 16 日	南股地区自主防災訓練(大地震による地域住民の安否確認、地区センターとの無線通信訓練、煙発生装置を使った脱出訓練、ツナ缶での簡易ランプ作成、ＡＥＤ操作方法、火災発生時の通報・避難・消火訓練)
令和８年３月５日	南股地区センター職員及び利用者による火災発生時の通報･避難･消火訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくりの活動の場であることを念頭に置き、次の点に留意し適正な施設の維持管理に努めた。
(1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
(2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
(3) 適切な広報活動を行い、施設の利用促進を図った。
(4) 施設の維持管理に要する経費について、できるだけ節約し効率的な施設管理に努めた。
【施設管理に係る報告】

(1) 施設の設備点検	定期点検は仕様書基準により実施した。
(2) 施設の清掃	日常清掃は毎日行い、ワックス清掃等の業者委託業務は仕様書基準により実施した。 施設駐車場周辺の除草作業は年４回実施した。
(3) 施設の利用促進	南股地区振興会だよりを毎月発行した。
(4) 冬季間の対応	積雪時は開館前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪を行い、利用者の支障にならないよう努めた。

(2)　施設の使用実績　（自主事業は、３その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実　績	備考
会議室	一般利用分	1,400 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,400 人	
体育館(屋内運動場)	一般利用分	803 人	
	自主事業分	0 人	
	計	803 人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	2,203 人	［利用者の増減理由］ 会議室利用、南股まちづくり協議会の増や施設開放日（卓球利用者）の増
	自主事業分	0 人	
	計	2,203 人	

(3)　利用料金実績　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市南股地区センター	202,800 円	195,700 円	7,100 円
合計	202,800 円	195,700 円	7,100 円

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報誌 フェイスブック	振興会だよりを毎月発行、南股地区内全戸配布し事業等の周知をした。 振興会で開設したフェイスブックにより施設の行事等の情報を随時掲載した。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	6 月 1 日～9 月 30 日	温度　28℃以上、湿度　50%以上
暖房運転	11 月 1 日～3 月 30 日	温度　20℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
会計税理業務	会計処理指導	税理士法人奥州会計	88,000	
一般廃棄物収集運搬業務	可燃、不燃ゴミの収集運搬	(有)サンシコー開発	112,200	
汚水処理施設維持管理業務	合併浄化槽の保守、検査	(有)衣川環境	108,240	
消防用設備点検業務	設備の機器及び総合点検	(有)一関防災設備	33,660	
自動扉開閉装置点検業務	自動ドア設備の保守点検	(株)ナブコ	37,400	
機械警備委託業務	閉館時の施設警備	ＡＬＳＯＫ(株)	100,320	
地区センター清掃業務	地区センター内、屋内運動場のワックス清掃	(有)三栄ビジネス	203,500	
ＯＡ機器サポート業務	パソコン、周辺機器のサポート等	(株)コスモ通信システム金野晴樹	55,000	
合計			738,320	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	南股地区振興会は、個人情報保護の重要性を認識し個人情報保護に関する法律(平成 15 年法律第 57 号)、奥州市個人情報保護条例(平成 18 年奥州市条例第 26 号)その他の関係法令、ガイドライン等を遵守するとともに、個人情報を適正に取扱うことの社会的責務を自覚し、個人情報保護に努めた。
職員等への指導	個人情報を適切に管理するため個人情報管理者を置き、業務上個人情報を取扱う職員に対し、適正な取扱いの周知徹底を図った。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	職員の利用者への対応等10項目についてアンケートボックスを玄関ロビーに設置	評価を 10 項目４段階で数値化、２以下については都度対応し改善に努める。

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
特になし	特になし

(10)　その他特記事項

特になし

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
実施経過なし		

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター	施 設 所 在 地	衣川地域
指定管理者名	衣川地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	昭和50年７月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	小集会室、研修室、調理実習室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市衣川地区センター	4,475	4,000	3,157	70.5	78.9	2
	（奥州市衣川山村開発センターと同一施設）						
	（計）	4,475	4,000	3,157	70.5	78.9	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 人形展の未開催、振興会まつりの雨天中止、防災訓練の縮小開催により減少したもの。						
	対計画 同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）	R7収支計画					R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	13,031,000	0	13,031,000	指定管理料	13,031,000	0	13,031,000
		利用料金	20,000		20,000	利用料金	22,800		22,800
		自主事業	0		0	自主事業	0		0
		雑収入	393,000		393,000	雑収入	381,206		381,206
		計	13,444,000	0	13,444,000	計	13,435,006	0	13,435,006
	支出	人件費	8,718,000		8,718,000	人件費	8,598,988		8,598,988
		需用費	1,947,000		1,947,000	需用費	1,918,437		1,918,437
		役務費	387,000		387,000	役務費	348,535		348,535
		委託料	1,156,000		1,156,000	委託料	1,145,190		1,145,190
		使用料・賃借料	354,000		354,000	使用料・賃借料	236,778		236,778
		租税公課	620,000		620,000	租税公課	603,500		603,500
		その他諸費	262,000		262,000	その他諸費	261,800		261,800
		計	13,444,000	0	13,444,000	計	13,113,228	0	13,113,228
	損益		0	0	0	損益	321,778	0	321,778

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	360,100	337,300	22,800		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		64.8　%	65.6　%	0.7　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		3,257.8　円	4,127.7　円	869.9　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	321,778	321,778		99.9%	97.5%	－

収支計画からの増減理由	人件費、複写機使用料・賃借料が計画より減額となったもの。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	【通年】館内にご意見箱を設置 利用実績報告書に意見・要望の記入欄を設けて意見等を集約	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	回答３件 設問全てに「非常に満足している」と「満足している」の回答	
	要望・苦情等	良好とする評価	・くつろぎスペース設置など地区住民の福祉に大いに貢献している。 ・職員の頑張りに感謝している。	
		苦情・改善要望等	２階のホール、調理実習室等の早期利用再開について ※　防炎上の問題があるため困難	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１　施設の利用状況	2	3
	２　経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３　事業の実施状況	3	
	４　業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５　利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			13,031,000		13,031,000
	利用料金			22,800		22,800
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰越金			381,206		381,206
	合計			13,435,006	0	13,435,006
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			8,598,988	0	8,598,988
		給与		8,598,988	0	8,598,988
			給料手当	7,204,800		7,204,800
			社会保険料等	1,299,271		1,299,271
			報酬・その他	94,917		94,917
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金	0		0
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			4,514,240	0	4,514,240
		需用費		1,918,437	0	1,918,437
			消耗品費	767,710		767,710
			燃料費	343,455		343,455
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	724,272		724,272
			修繕費	83,000		83,000
						0
						0
		役務費		348,535	0	348,535
			通信運搬費	109,240		109,240
			手数料	210,825		210,825
			保険料	28,470		28,470
						0
						0
		委託料		1,145,190	0	1,145,190
			清掃業務委託料	345,600		345,600
			警備委託料	112,200		112,200
			施設管理	264,000		264,000
			消防設備	124,190		124,190
			ＰＣ保守	55,000		55,000
			ごみ収集	112,200		112,200
			会計事務	132,000		132,000
		使用料及び賃借料		236,778	0	236,778
			複写機使用料	78,657		78,657
			複写機賃借料	136,356		136,356
			ＮＨＫ受信料	21,765		21,765
						0
						0
		租税公課		603,500	0	603,500
			消費税	603,500		603,500
						0
						0
		その他諸費		261,800	0	261,800
			備品購入費	261,800		261,800
						0
						0
						0
						0
						0
	合計			13,113,228	0	13,113,228

事　業　報　告　書

施　　設　　名	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	衣川地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　髙橋　　厚		
法人(団体)所在地	奥州市衣川古戸 15 番地 10		
電　話　番　号	52-3426	Ｅ － ｍａｉｌ	Koromogawa-s@cb.wakwak.com
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	52-3426	担 当 者 名	センター長 [redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長	[redacted]	衣川地区センター・衣川山村開発センター施設管理の統括 施設管理運営統括 職員の労務管理全般	月～金曜日 9:30～17:15
事務長	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 予算会計事務及び備品管理 公用車の運行管理 その他施設管理業務に付帯する業務	月～金曜日 8:30～17:15
事務員 兼地域活動員	[redacted]	施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 収支会計事務及び備品管理業務 その他施設管理業務に付帯する業務	月～金曜日 9:30～16:15
事務員 兼地域活動員	[redacted]	地域振興事業活動の担い手 施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理	月～金曜日 8:30～15:15

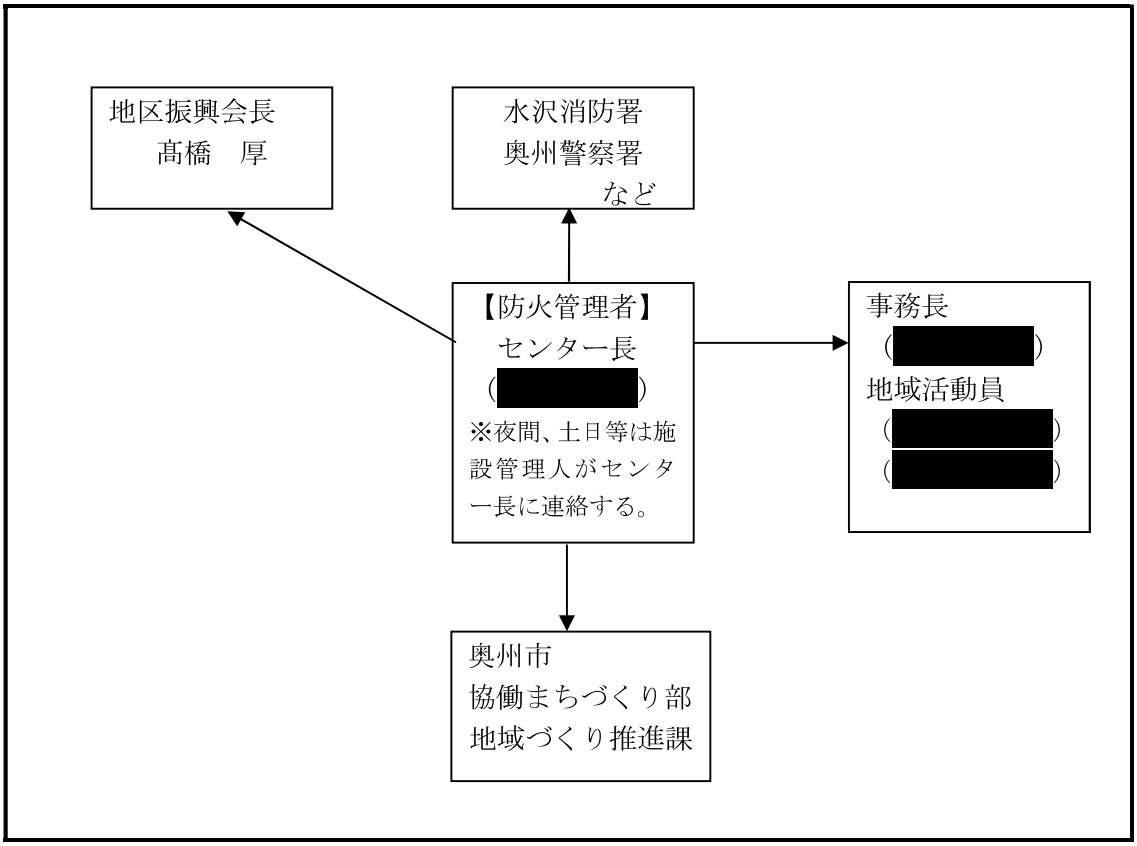
(2)　職員の勤務シフト図

区分＼時間	8：30～17：15	17：15～21：30
平日	←→	←→
勤務者	センター長（9：30～17：15） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（9：30～16：15） 地域活動員（8：30～15：15）	管理人（委託）（17：15～21：15）
土日祝日	←→	
勤務者	管理人（委託）（8：30～21：15）	

(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
防火管理者講習（再）修了	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
7 月 1 日～2 月 1 日	小型無線機交信確認（行政区長対象で毎月 1 日朝に）　7 回実施
11 月 1 日（土）	防災行政無線操作訓練 ・行政区長対象　11 人参加　（懸田行政区放送塔使用）
11 月 9 日（日）	防災訓練（全戸・地区センター） ・防災行政無線操作訓練、安否確認、小型無線機交信訓練 ・防災福祉マップ作成説明（区長対象）
8 月 29 日（金）	避難訓練①　通報訓練・火災受信非常放送操作訓練・消火訓練・非常時トイレ用簡易テント組立、収納訓練
3 月 25 日（水）	避難訓練②　通報訓練・火災受信非常放送操作訓練・消火訓練・ケガ人 2 階から 1 階玄関までの搬出訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターは、地域住民の主体的な特色ある活気ある地域づくり活動の場であることを常に念頭に置き、以下の点に留意し適正な施設の維持管理運営に努める。

(1) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけ気持ち良く利用してもらう施設とする。
(2) 施設利用者の安全第一を考え、施設を適切に維持管理する。
(3) 適切な広報活動を行い、施設の利用促進を図る。
(4) 施設の維持管理に要する経費については、出来る限り節約を図り、効率的な施設維持管理に努める。

施設管理に係る主な対応

(1) 施設の設備等の点検：設備等の点検は消防計画による目視点検により対応した。
(2) 第１次避難所指定になっていることから、防災訓練において様々な訓練を行ったほか、避難者発生を想定した、プライバシー保護のための非常用トイレ・テントの設置訓練、ケガ人搬出訓練を行った。

施設の利用促進：周知のためのチラシ発行と施設内掲示。活用情報は振興会だよりに随時掲載し周知を図った。

(2)　施設の使用実績　（自主事業は、３その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

施設名		実　績	備考
小集会室	一般利用分	929 人	
	自主事業分	0 人	
	計	929 人	
研修室	一般利用分	744 人	
	自主事業分	0 人	
	計	744 人	
調理実習室	一般利用分	24 人	
	自主事業分	0 人	
	計	24 人	
集会室	一般利用分	1,460 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,460 人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	3,157 人	［利用者の増減理由］対前年比△1,318人 ・「髙橋静枝人形展」未開催で 1,000 人減 ・振興会まつり雨天中止で減 ・防災訓練縮小開催で減
	自主事業分	0 人	
	計	3,157 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター	360,100	337,300	22,800
合計	360,100	337,300	22,800

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
施設利用促進周知チラシ及び地区振興会だより	施設利用促進のためのチラシを年2回発行。施設利用状況（情報）は隔月発行の地区振興会だよりに掲載した。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	6月25日～9月27日	室内温度28℃以上、湿度50%以上
暖房運転	4月1日～4月30日 10月21日～3月31日	室内温度18℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理	機械警備	(株)アルソック	112,200	
施設管理	鍵管理	[redacted]	264,000	
消防設備保守点検	外観機能点検 総合点検	(有)一関防災設備	124,190	
一般廃棄物収集	可燃物・不燃物収集	(有)サンシコー開発	112,200	
施設清掃業務	施設清掃	[redacted]	345,600	
会計事務	経理指導	税理士法人奥州会計	132,000	
パソコンサポート業務	パソコン各種サポート	[redacted]	55,000	
合計			1,145,190	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	業務を通じて保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、地区センター長を管理責任者と位置付け、厳重に管理しているほか、法令に定める場合を除き、保有する個人情報をあらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供することはない。個人情報を含む書類等で、不要となった書類はシュレッダー処理により処分した。
従業員等への指導	すべての職員に対して、個人情報保護に関する教育を継続的に行い、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導している。

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	館内にご意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受け付けている。また、利用後に提出してもらう利用実績報告書に意見・要望の記入欄を設け、利用者意見を集約している。 回答：3 通	回答 3 通の内容は、設問全てに「非常に満足している」と「満足している」の回答だった。特記事項としては「くつろぎスペース設置など地区住民の福祉に大いに貢献している。職員の頑張りに感謝」という内容だった。
臨時	未実施	

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
上記記載の通り「職員の頑張りに感謝」という声があった。	2 階のホール、調理実習室等の早期利用を。 ※防災上の問題がある施設になっている。返還を求められている施設でもあることから、現時点で多額の予算を投入しての早期利用は難しい状況下にある。

(10)　その他特記事項

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

令和７年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長　千葉　康行	評価日	令和8年7月21日

施 設 名 称	奥州市衣里地区センター	施 設 所 在 地	衣川地域
指定管理者名	衣里地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和６年４月１日～令和11年３月31日（５年間）	供 用 開 始 年 月	平成26年10月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施 設 概 要	集会室1・2・3、和室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

１　施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市衣里地区センター	4,646	4,000	5,709	122.9	142.7	4
	（計）	4,646	4,000	5,709	122.9	142.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年　地区内工事の作業前安全教育の場として多く利用されたこと、地域おこし協力隊の企画事業「あじわいフェスタ衣里」が好評だったことによる。						
	対計画　同上						

２　経費等の状況

事 業 収 支（単位：円）		R7収支計画			R7収支実績			
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	10,282,000	0	10,282,000	指定管理料	10,031,861	0	10,031,861
		利用料金	116,000		116,000	利用料金	218,400		218,400
		自主事業	0		0	自主事業	0		0
		雑収入	282,000		282,000	雑収入	308,043		308,043
		計	10,680,000	0	10,680,000	計	10,558,304	0	10,558,304
	支出	人件費	7,133,000		7,133,000	人件費	6,767,904		6,767,904
		需用費	1,365,000		1,365,000	需用費	1,391,509		1,391,509
		役務費	326,000		326,000	役務費	342,847		342,847
		委託料	910,000		910,000	委託料	805,420		805,420
		使用料・賃借料	713,000		713,000	使用料・賃借料	820,683		820,683
		租税公課	3,000		3,000	租税公課	2,500		2,500
		その他諸費	230,000		230,000	その他諸費	134,600		134,600
		計	10,680,000	0	10,680,000	計	10,265,463	0	10,265,463
	損益		0	0	0	損益	292,841	0	292,841

利用料金実績（単位：円）	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	事業目的に適合しない支出等の有無	なし
	800,600	582,200	218,400		

職 員 配 置				
	（計画）常勤職員	1　人	（実績）常勤職員	1　人
	（計画）非常勤職員	1　人	（実績）非常勤職員	1　人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	計画	実績	計画との差	評価
		66.8　%	65.9　%	△ 0.9　%	3

利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数	計画	実績	計画との差
		2,570.5　円	1,757.2　円	△ 813.3　円

損益計画比（単位：円）	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益
	0	292,841	292,841		98.9%	96.1%	－

収支計画からの増減理由	臨時職員賃金、備品購入費が計画より減額となったもの。

３　事業の実施状況

区　分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

４　指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	3
	広報やＨＰなどＰＲ活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施				
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	法令に基づき適切に実施していることを確認した。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・ﾏﾆｭｱﾙ整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。		○	

５　利用者評価

利用者評価	利　用　者 アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	①【通年】館内に受付箱を設置 ②【事業実施時】文化祭開催中にアンケート実施	3
		調査結果 （未実施の場合はその理由）	①　０件 ②　２日間で回答116件	
	要望・苦情等	良好とする評価	トイレを含み、施設内が綺麗に掃除されていることから、今後も継続使用したい。	
		苦情・改善要望等	休日に施設管理人が不在であったため利用者に迷惑をかけた。 対応：休前日の職員朝礼時に全員で利用状況の再確認を徹底する。 休日､夜間の施設利用者の方へは、センター担当者の電話番号が記入された用紙を申請時に配布する。	

６　総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	１　施設の利用状況	4	3
	２　経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	３　事業の実施状況	3	
	４　業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	５　利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

７　改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和７年度奥州市衣里地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収入	市からの指定管理料			10,031,861		10,031,861
	利用料金			218,400		218,400
	指定管理者自主事業収入			0		0
	雑収入・繰越金			308,043		308,043
	合計			10,558,304	0	10,558,304
支出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			6,767,904	0	6,767,904
		給与		5,851,918	0	5,851,918
			給料手当	5,040,000		5,040,000
			社会保険料等	803,963		803,963
			健康診断料	7,955		7,955
		賃金		915,986	0	915,986
			臨時職員賃金	915,986		915,986
			社会保険料等	0		0
						0
	一般管理費			3,497,559	0	3,497,559
		需用費		1,391,509	0	1,391,509
			消耗品費	453,499		453,499
			燃料費	216,661		216,661
			印刷製本費	0		0
			光熱水費	393,673		393,673
			修繕費	327,676		327,676
						0
						0
		役務費		342,847	0	342,847
			通信運搬費	143,313		143,313
			手数料	151,319		151,319
			保険料	48,215		48,215
						0
						0
		委託料		805,420	0	805,420
			清掃業務委託料	176,220		176,220
			警備委託料	105,600		105,600
			自動ドア保守点検	37,400		37,400
			消防設備	55,000		55,000
			除草除雪	78,100		78,100
			ごみ収集	119,900		119,900
			その他委託料	233,200		233,200
		使用料及び賃借料		820,683	0	820,683
			使用料	440,876		440,876
			賃借料	379,807		379,807
						0
						0
						0
		租税公課		2,500	0	2,500
			自動車税	2,500		2,500
						0
						0
		その他諸費		134,600	0	134,600
			備品購入費	74,600		74,600
			振興会長報酬	60,000		60,000
						0
						0
						0
						0
	合計			10,265,463	0	10,265,463

事　業　報　告　書

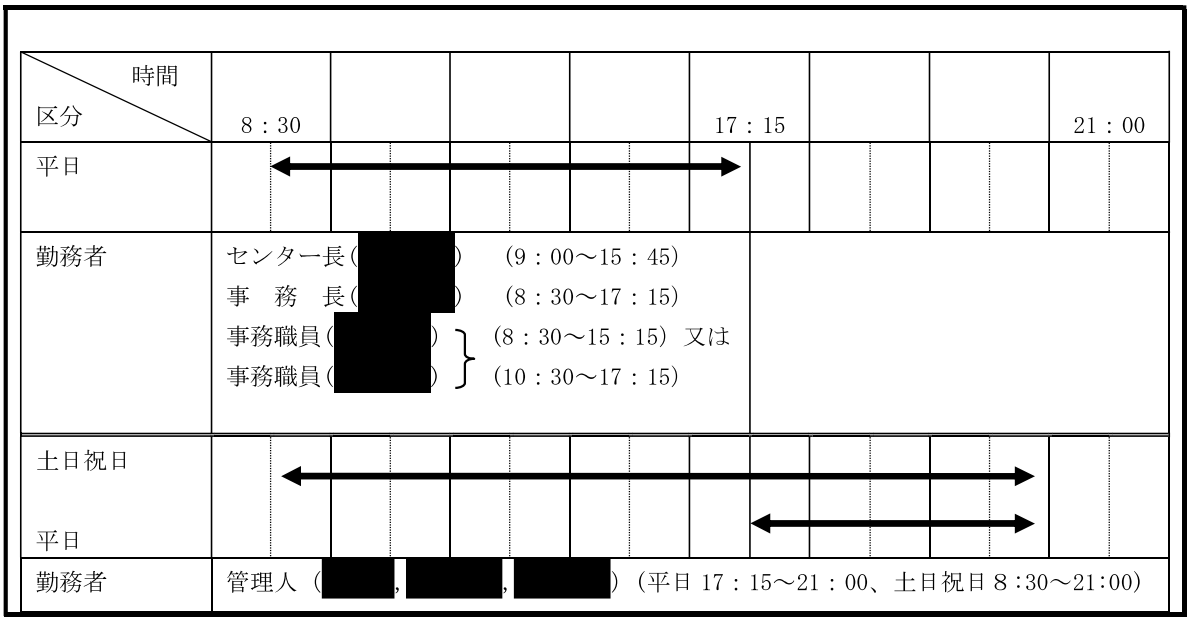
施　　設　　名	奥州市衣里地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	衣里地区振興会		
代 表 者 職 氏 名	会長　今野　弘昭		
法人(団体)所在地	奥州市衣川富田 44 番地１		
電　話　番　号	0197-52-3807	Ｅ － ｍａｉｌ	gmsatoce@athena.com.ne.jp
Ｆ　Ａ　Ｘ　番　号	0197-52-3807	担 当 者 名	[redacted]

1　管理運営の体制に関する事項

(1)　職員配置

職　名	氏　名	業務内容	勤務日及び勤務時間等
センター長 （非常勤）	[redacted]	衣里地区センター業務の統括 施設管理運営の統括　職員の労務管理	月曜日～金曜日 9：00～15：45
事務長 （常勤）	[redacted]	施設管理に関する事務全般　施設・設備の維持管理　会計事務全般　車両運行管理、備品管理その他施設管理に付帯する全般職員の労務管理事務全般	月曜日～金曜日 8：30～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	施設使用に関する業務補助 その他施設・設備の維持管理 備品管理業務補助	月曜日～金曜日 ①　8：30～15：15 ②　10：30～17：15
地域活動員（兼務） （非常勤）	[redacted]	同　上	
施設管理人 （臨時職員）	[redacted]	平日夜間及び土日祝日における施設使用時の施設管理	月曜日～金曜日 17：15～21：00 土日祝日 8：30～21：00

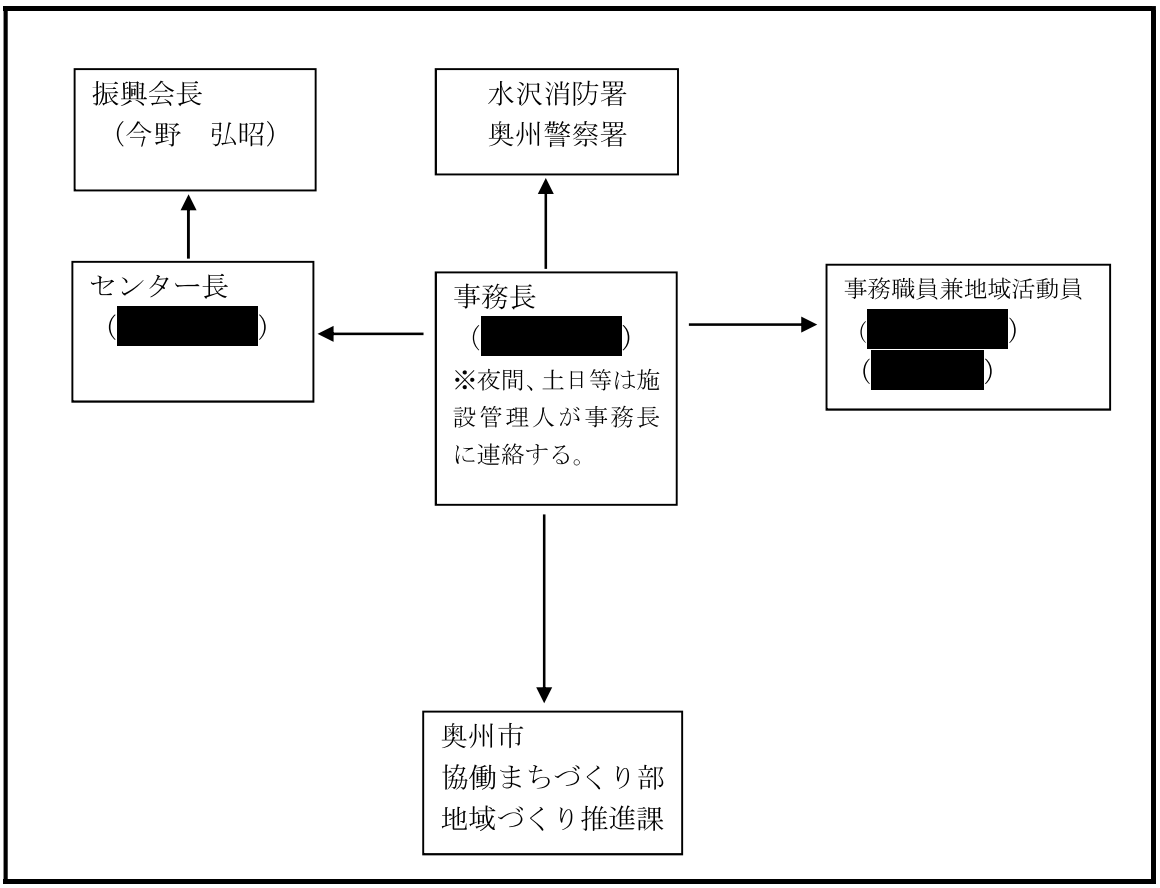
(2)　職員の勤務シフト図



(3)　有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏　名
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
甲種防火管理者	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了証	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了証	[redacted]	[redacted]
普通救命講習修了証	[redacted]	[redacted]

(4)　非常時連絡系統図



(5)　災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和７年６月 24 日	消防訓練（職員６名、業者１名）；消防署立会４名 通報、初期消火、避難誘導の訓練、水消火器による消火訓練
令和７年 11 月 26 日	消防訓練（職員６名、業者１名）；消防署立会５名 通報、初期消火、避難誘導の訓練、水消火器による消火訓練

２　管理運営の実施に関する事項

(1)　年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に置きつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めました。

⑴ 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理しました。

⑵ 利用者に対し、親切・丁寧な対応と新型コロナ感染、インフルエンザ感染拡大防止に引き続き努めました。

⑶ 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図りました。

⑷ 施設の適切な維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めました。

【施設管理に係る主な報告】

⑴　施設の設備点検　定期点検は、仕様書基準により随時対応しました。

⑵　施設の清掃　日常清掃は、平日毎日実施しました。
業者委託業務は仕様書基準により実施しましたが、ワックスは床の状況を考慮し１回実施しました。
敷地内駐車場周辺、又施設周辺の除草作業は、職員が 4～9 月に合計 8 回実施、砂利等の部分は除草剤を 4 回散布しました。

⑶　施設の利用促進　振興会だより等活用し、随時、地域住民に周知を行いました。

⑷　冬季、災害時の対応　積雪時は量が多い際の早朝に業者によるホイールローダーの除雪は 11 回、その他は職員が駐車場、玄関付近等の除雪を行い、入口のコンクリート部分が滑ることから今期はゴムマットを設置し安全確保を行いました。災害については、幸いにも避難所開設はありませんでした。

(2)　施設の使用実績　（自主事業は、３その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

施設名		実　績	備考
集会室１	一般利用分	1,757 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,757 人	
集会室２	一般利用分	1,705 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,705 人	
集会室３	一般利用分	1,601 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,601 人	
和　室	一般利用分	324 人	
	自主事業分	0 人	
	計	324 人	
調理室	一般利用分	322 人	
	自主事業分	0 人	
	計	322 人	
合計	一般利用分	5,709 人	
	自主事業分	0 人	
	計	5,709 人	

(3)　利用料金実績　　（単位：円）

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市衣里地区センター	800,600 円	582,200 円	218,400 円
合計	800,600 円	582,200 円	218,400 円

(4)　施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
パンフレット 広報誌 ＬＥＤ看板	施設のパンフレットを作成し、配置しました。 毎月発行の広報誌に施設の利用情報を掲載しました。 事務室南側にＬＥＤ告知看板を設置し、施設事業案内や開放日（開いてマンデー・スマホ相談）等告知で、入りやすい施設を周知しました。

(5)　冷・暖房運転状況

冷房運転	７月１日～９月 30 日	温度　28℃以上、湿度 80%以上
暖房運転	11 月１日～翌３月 31 日	温度　18℃以下

(6)　業務再委託状況

（単位：円）

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設警備業務	事務室警備	㈱ＡＬＳＯＫ	105,600 円	
自動ドア保守点検業務	玄関自動ﾄﾞｱ点検	㈱岩手ナブコ	37,400 円	
ワックス清掃業務	集会室等の館内	㈱県南クリーンセンター	59,400 円	
空調換気扇等清掃業務	換気扇、フード清掃、窓・サッシ清掃	㈱県南クリーンセンター	104,060 円	
グリーストラップ清掃業務	グリーストラップ清掃	㈶水沢環境公社	12,760 円	
消防設備点検業務	消防設備点検	岩手信号防災㈱	55,000 円	
一般廃棄物収集運搬業務	施設管理により生じる廃棄物の収集運搬	㈲サンシコー	119,900 円	
敷地植栽剪定業務	敷地内植栽剪定	衣川造園	39,600 円	
除雪業務	駐車場のホイールローダー除雪	[redacted]	38,500 円	
労務管理事務助言等委託業務	給料計算、労務相談	かおり社会保険労務士	105,600 円	
会計事務助言等委託業務	会計チェック、年末調整	税理士法人　奥州会計	99,000 円	
パソコン管理業務	パソコン、ネットワークシステム	㈱太平工業奥州営業所	28,600 円	
合計			805,420 円	

(7)　個人情報の取扱状況

項　目	内　容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理しました。不要となったものはシュレッダー処理のうえ処分しました。情報開示は、原則行いません。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルを遵守するほか、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導の徹底を行いました。（漏洩防止）

(8)　利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	館内に受付箱を用意し、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施しました。	本年苦情 0 件（特になし） 要望点などは改善への順位を決め、速やかに着手することとしています。
事業実施時	文化祭 2 日間開催中に事業内容に関するアンケートを実施しました。	回答 116 件 代表的なご意見としては、衣里地区センターでやっている色々な講座に参加した作品が多く、今後、自分も参加してみたとの事でした。 アンケートのご意見を今後の事業に反映させていくよう立案及び計画しています

(9)　利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
利用者の方からトイレを含み、施設内が綺麗に掃除されていることから、今後も継続使用したいとのお話を頂きました。今後もお客様が気持ち良く使用して頂けるように努めます。	苦情：施設利用者様より施設担当者がこられていない旨の連絡を受ける。対応：休前日の職員朝礼時、全員で利用状況の再確認徹底及び、休日、夜間の施設利用者の方へ、申請時にセンター担当者の電話番号が記入された用紙を配布。※市へ報告済

(10)　その他特記事項

〈利用者の増減理由〉
利用者が増えた理由としては、当該地区工事での作業前安全教育の場として施設を利用して頂いた事と、5 月 31 日（土）地域おこし協力隊大塚さんが企画された、あじわいフェスタ衣里が好評であり利用者の方が増えました。
〈利用者の方からのご意見〉
今後もクレーム等があった場合は、単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに改善し、また、施設管理業務に反映させるとともに、職員の接遇レベルの向上に努めます。

３　その他

(1)　自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2)　自主事業収支決算

①　収入　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		

②　支出　（単位：円）

区分	金額	内訳
合計		